

**平成15年度・佐賀県県民満足度調査
【児童・生徒満足度調査】**

報 告 書

平成16年7月

佐賀県統括本部政策監グループ

目 次

調査計画	1
調査結果の概要	2
1 「佐賀県」に対する現状評価	3
(1) 「佐賀県の生活環境・内容」に対する現状評価	3
(2) 「佐賀県」の現状イメージ評価	5
2 今後の「佐賀県」に対する期待	7
(1) 「佐賀県の生活環境・内容」に対する期待	7
(2) 「佐賀県」に対するイメージ面への期待	14
3 「佐賀県」の誇りに思う郷土評価	21
(1) 「佐賀県の名品・特産物」で自慢できるもの	21
(2) 「佐賀県のお祭りやイベント」で自慢できるもの	23
(3) 「佐賀県の地名や観光地」で自慢できるもの	25
(4) 「佐賀県の出身者や偉人」で自慢できる人	27
4 「佐賀県」に対する満足度	28
(1) 「佐賀県」での生活に対する満足度	28
(2) 「佐賀県」での定住意向	30

*添付資料・調査票

調査計画

1)調査の目的

- ▶ 県民満足度の向上、および今後の県政の方向性の検討材料とするために、これからの佐賀県を担う児童・生徒の佐賀県に対する評価を明らかにする。

2)調査地域

- ▶ 佐賀県全域の国公立 小学校・中学校・高等学校・養護学校等

3)調査対象

- ▶ 佐賀県内の小学4年生全員・中学生・高校生 全員

4)調査方法

- ▶ 対象者自記式アンケート（マークシート方式）

（実施手順） 各学校へ調査票を送付
各学校にて調査を実施
各学校でとりまとめ、記入済調査票を返送

5)回収数

- ▶ 悉皆調査

	学校数	学級数	児童生徒数	回収数
小学校	198	323	9,202	8,882
中学校	101	974	30,540	28,012
高校	54	867	34,251	25,201
養護学校等	8	288	710	261
無回答	*	*	*	535
計	361	2,452	74,703	62,891

*平成14年5月学校総計より

・ 調査結果の概要

1. 「佐賀県」に対する現状評価

(1) 「佐賀県の生活環境・内容」に対する現状評価

佐賀県の生活環境・内容に対して、「山や海など自然を大事にしている」(40%)点をトップに、「災害や犯罪が少なく安全である」(34%)などの“安全・環境”や「すぐれた文化や伝統を大事にしている」(34%)、「農業・林業・漁業がさかんである」(28%)点が評価されている。

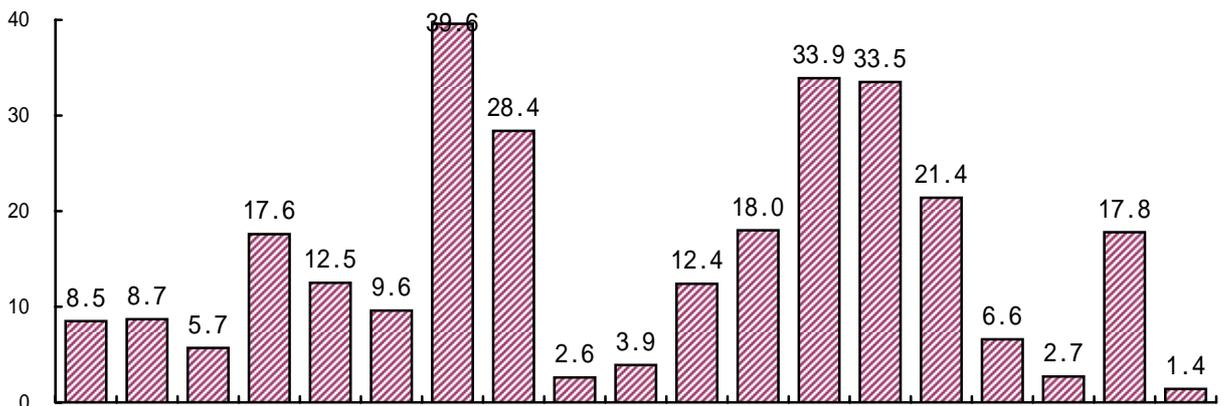
逆に、評価が低いのは以下の内容である。

- ・教育・文化・スポーツ面：「子どもから大人まで学習するための環境」「教育熱心な先生が多く、いい学校が多い」
- ・経済・雇用・観光面：「自分にあった仕事や職業がある」「工業がさかんである」「商業や飲食業やレジャー産業がさかんである」
- ・その他の面：「国際交流が進んでいる」「情報を早く簡単に手に入れる情報化が進んでいる」

* ターゲット別にみた傾向

小学4年生では他層に比べ、全般的に好評価されている。しかし、高校生では「遊ぶところやスポーツをするところが近くにある」「買物やレジャーを楽しむ場所がたくさんある」などの娯楽的環境に関する評価が低い。また、養護学校生では「災害や犯罪が少なく安全である」との評価が低調である。

図1(1) 「佐賀県の生活環境・内容」に対する現状評価 (N = 62891)



	子どもから大人まで学習をするための環境が整っている	教育熱心な先生が多く、いい学校が多い	自分にあつた仕事や職業がある	遊ぶところやスポーツをするところが近くにある	電車やバスなどの交通機関が便利である	道路がきちんと整備されている	山や海など自然を大事にしている	農業・林業・漁業がさかんである	工業がさかんである	商業や飲食業やレジャー産業がさかんである	買物やレジャー(遊び場・観光地)を楽しむ場所がたくさんある	病気の人やお年寄りが安心して暮らせるよう、福祉や医療が充実している	災害や犯罪が少なく安全である	すぐれた文化や伝統を大事にしている	地域の人のふれあいの場がたくさんある	国際交流が進んでいる	外国人の訪れるなど訪れるなど	入るための情報が早く簡単に手に入る	とくにない	無回答
小学4年生 (N = 8882)	25.1	24.0	18.5	48.8	30.4	16.8	47.8	36.9	9.8	16.7	51.4	35.8	38.7	40.2	38.5	8.4	12.6	3.8	1.3	
中学生 (N = 28012)	7.8	8.3	5.0	18.3	12.7	11.2	40.9	28.9	2.0	2.3	9.0	20.0	36.2	37.2	22.0	7.8	1.5	16.0	0.5	
高校生 (N = 25201)	3.5	3.9	2.0	6.0	6.0	5.2	35.9	25.3	0.8	1.2	2.4	9.8	30.4	27.7	15.0	4.8	0.6	25.1	1.1	
養護学校生 (N = 261)	16.5	19.2	13.8	21.8	27.2	21.8	31.0	22.6	7.7	13.8	28.4	19.2	18.0	26.1	26.1	6.1	11.5	5.4	20.3	

■ : 全体より10ポイント高い項目

△ : 全体より10ポイント低い項目

注) 数値は回収数を100とした%

階層別にみた「佐賀県の生活環境・内容」に対する現状評価

* 居住地域別にみた傾向

- ・佐賀市・多久市・佐賀郡では、他地域に比べ「遊ぶところやスポーツをするところが近くにある」点がやや評価されているが、他項目では特に他地域より高い項目はない。
- ・唐津市・伊万里市・東松浦郡では「山や海など自然を大事にしている」点以外に、「すぐれた文化や伝統を大事にしている」点の評価が高い。
- ・鳥栖市・三養基郡・神埼郡では、鹿児島本線や長崎本線が通っていることもあり、「電車やバスなどの交通機関が便利である」との評価が他地域に比べ高い。
- ・武雄市・鹿島市・杵島郡では「山や海など自然を大事にしている」「地域の人とのふれあいの場がたくさんある」「農業・林業・漁業がさかんである」「病気の人やお年寄りが安心して暮らせるよう、福祉や医療が充実している」といった評価が高い。

* 佐賀県への定住意向別にみた傾向

- ・定住意向の有無に関わらず、「自然を大事にしている」「災害や犯罪が少なくて安全」「すぐれた文化や伝統を大事にしている」点の評価は高い。
- ・一方、定住意向の強い層では「遊ぶところやスポーツをするところが近くにある」「買物やレジャーを楽しむ場所がたくさんある」などの評価を得ているものの、住みたくない層の評価は、どちらも1割にも満たない。

* 佐賀県での生活満足度別にみた傾向

- ・総合的にみて満足している層では、各評価内容とも評価が高い。
- ・半面、満足していない層では低調で、特に「自然を大事にしている」「文化や伝統を大事にしている」点の評価が低い。

表1(1) 階層別にみた「佐賀県の生活環境・内容」に対する現状評価

	回収数	子どもから大人まで学習をするための環境が整っている	多教育熱心な先生が多く、いい学校が多い	自分にあつた仕事や職業がある	遊ぶところやスポーツをするところがある	電車やバスなどの交通機関が便利である	道路がきちんと整備されている	山や海など自然を大事にしている	農業・林業・漁業がさかんである	工業がさかんである	商業や飲食業やレジャー産業がさかんである	買物やレジャー(遊び場・観光地)を楽しむ場所がたくさんある	病気の人やお年寄りが安心して暮らせるよう、福祉や医療が充実	災害や犯罪が少なくて安全である	すぐれた文化や伝統を大事にしている	地域の人のふれあいの場がたくさんある	外国の人たちが多く訪れるなど国際交流が進んでいる	いろいろな情報を早く簡単に手に入るため情報化が進んでいる	
全体	(62891)	8.5	8.7	5.7	17.6	12.5	9.6	39.6	28.4	2.6	3.9	12.4	18.0	33.9	33.5	21.4	6.6	2.7	
< 居住地域別 >																			
佐賀市・多久市・佐賀郡	(23103)	9.3	8.7	5.8	19.2	10.0	8.8	34.2	28.0	2.2	4.0	13.3	17.4	33.3	29.4	21.2	6.1	2.8	
唐津市・伊万里市・東松浦郡	(14986)	8.6	8.8	6.1	16.4	12.5	9.9	49.4	31.6	2.9	3.8	11.3	17.2	38.1	43.7	21.7	9.0	2.9	
鳥栖市・三養基郡・神埼郡	(10916)	7.3	8.5	4.6	17.3	19.3	10.0	34.1	20.7	3.5	3.7	12.6	17.4	29.5	28.8	19.4	5.9	2.3	
武雄市・鹿島市・杵島郡	(12279)	8.7	9.4	6.5	17.8	11.8	10.6	44.5	34.2	2.6	4.2	13.1	22.5	36.7	36.1	25.1	5.6	2.9	
その他地域	(1015)	3.7	6.1	1.6	6.8	9.3	8.4	34.9	15.7	1.0	1.9	3.7	5.7	15.6	15.3	8.5	3.0	0.7	
< 佐賀県への定住意向別 >																			
これからもずっと住みたい	(9017)	16.0	15.1	11.8	31.2	20.2	13.8	45.2	31.3	4.7	7.5	25.7	26.7	38.0	37.3	28.8	8.2	5.8	
将来的には戻って住みたい	(15895)	10.2	10.8	7.0	20.5	13.9	11.2	47.1	33.6	3.1	4.6	14.1	21.2	40.2	42.7	26.4	8.6	3.3	
住みたくない	(13311)	4.6	5.1	2.7	9.8	8.1	6.6	32.8	24.8	1.7	2.3	6.4	12.6	28.7	25.3	14.6	4.9	1.6	
< 佐賀県での生活総合満足度別 >																			
満足している計	(26715)	13.2	13.4	8.7	26.3	17.8	13.1	46.9	32.2	3.9	5.9	20.2	24.2	39.6	40.1	28.1	8.4	4.5	
満足している	(9412)	20.2	19.2	13.3	37.2	23.9	16.7	51.3	34.2	6.1	9.8	32.9	31.9	41.8	41.7	34.1	9.2	7.8	
まあ満足している	(17303)	9.4	10.2	6.1	20.3	14.6	11.1	44.5	31.0	2.7	3.8	13.2	20.0	38.4	39.3	24.8	8.0	2.6	
どちらともいえない	(14758)	5.0	5.5	3.6	12.5	9.4	7.4	35.9	26.6	1.8	2.4	7.3	14.0	30.0	30.7	18.2	5.5	1.3	
満足していない計	(14425)	3.8	4.1	2.8	7.8	6.6	5.5	30.3	23.5	1.3	1.8	4.7	11.5	28.2	24.7	13.1	4.5	1.2	
あまり満足していない	(8413)	4.4	4.7	3.1	8.8	7.5	6.3	35.0	26.5	1.3	2.0	5.2	13.3	32.2	29.4	15.8	5.1	1.2	
満足していない	(6012)	3.1	3.2	2.3	6.4	5.4	4.4	23.8	19.3	1.2	1.4	3.9	9.1	22.5	18.0	9.2	3.7	1.2	

：全体より10ポイント高い項目

(2) 「佐賀県」の現状イメージ評価

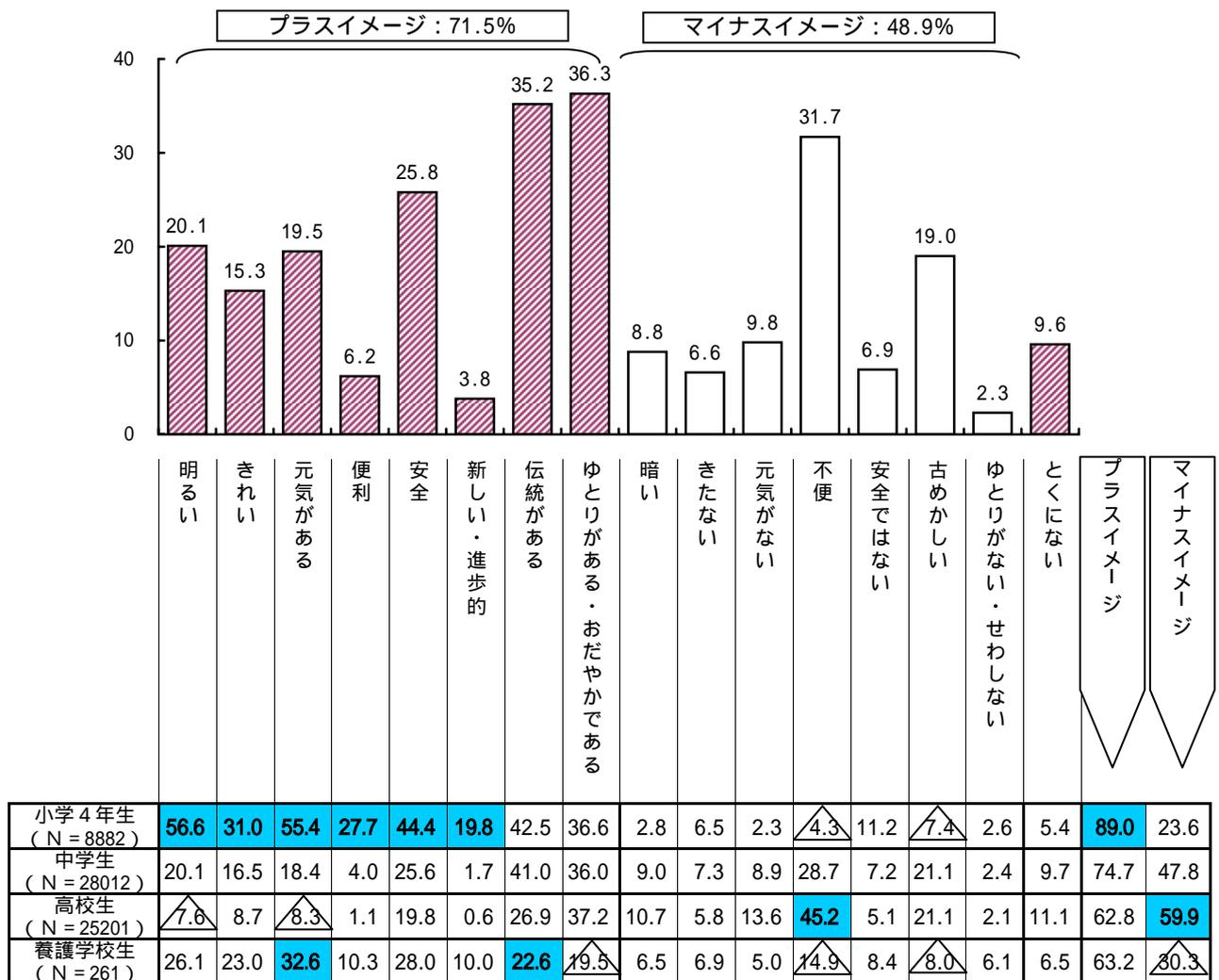
イメージ的には、「ゆとりがある・おだやかである」(36%)、「伝統がある」(35%)とのプラスイメージを筆頭に、「安全」(26%)で「明るい」「元気がある」(各20%)とのイメージが高い。

逆に、「不便」(32%)で、「古めかしい」(19%)といったマイナスイメージが持たれている。
 相対する評価として、「便利」(6%)、「新しい・進歩的」(4%)との評価が低調。

* ターゲット別にみた傾向

前述の生活環境・内容の評価と同じく、イメージにおいても、小学4年生で好イメージが持たれている。
 しかし、高校生では他層に比べ、マイナスイメージが高く、「不便」で「元気がない」と受け止められている。
 また、養護学校生では「ゆとり・おだやかさ」といったプラスイメージの評価が低い。

図1(2) 「佐賀県」の現状イメージ評価 (N = 62891)



■ : 全体より10ポイント高い項目
 ▲ : 全体より10ポイント低い項目
 注) 数値は回収数を100とした%

階層別にみた「佐賀県」の現状イメージ評価

* 居住地域別にみた傾向

- ・ 地域を問わず、プラスイメージの回答率が高い中、その他の地域の児童・生徒では「不便」「古めかしい」「暗い」といったマイナスイメージ回答の方が高くなっている。

* 佐賀県への定住意向別にみた傾向

- ・ 定住意向を示している児童・生徒では、プラスイメージ回答が高いのに対し、住みたくないと拒否を示している児童・生徒では「不便」「古めかしい」「暗い」をはじめとしたマイナスイメージが高い。

* 佐賀県での生活満足度別にみた傾向

- ・ 佐賀県での生活に満足している児童・生徒ではいずれのプラスイメージとも高いものの、それでも「新しい・進歩的」といった点のイメージは低調である。
また、満足していない児童・生徒では「不便」「古めかしい」「暗い」といった点以外に「元気がない」「きたない」といったマイナスイメージも高くなっている。

表1(2) 階層別にみた「佐賀県」の現状イメージ評価

	回 収 数	プラスイメージ									マイナスイメージ							と く に な い	回 答 率	マ イ ナ ス イ メ ー ジ
		明 る い	きれ い	元 気 が あ る	便 利	安 全	新 し い ・ 進 歩 的	伝 統 が あ る	お だ と り か が あ る ・	ゆ た か が あ る ・	暗 い	きた ない	元 気 が な い	不 便	安 全 で は な い	古 め か し い	せ わ し な い ・			
全 体	(62891)	20.1	15.3	19.5	6.2	25.8	3.8	35.2	36.3	8.8	6.6	9.8	31.7	6.9	19.0	2.3	9.6	71.5	48.9	
< 居住地域別 >																				
佐賀市・多久市・佐賀郡	(23103)	19.5	14.9	18.2	5.9	25.6	4.0	30.3	37.9	10.1	7.7	11.6	33.4	7.8	20.5	2.7	9.6	70.4	51.8	
唐津市・伊万里市・東松浦郡	(14986)	21.3	16.9	21.3	5.8	28.3	4.1	44.8	34.1	8.0	6.0	8.9	33.1	5.6	17.3	2.0	8.7	75.3	48.5	
鳥栖市・三養基郡・神埼郡	(10916)	18.6	13.3	18.2	7.6	23.1	3.3	31.9	34.3	8.5	6.2	9.4	27.1	7.6	20.0	2.5	11.5	69.2	46.9	
武雄市・鹿島市・杵島郡	(12279)	22.8	17.0	22.4	6.5	27.7	4.1	38.1	39.8	7.1	5.2	7.9	31.7	6.3	17.4	1.6	8.9	74.9	47.0	
その他地域	(1015)	9.0	11.2	8.1	1.8	12.0	1.2	22.6	29.2	16.0	9.3	12.9	38.9	8.5	28.5	3.5	16.5	54.5	57.5	
< 佐賀県への定住意向別 >																				
これからもずっと住みたい	(9017)	41.3	25.3	36.1	14.2	36.4	8.7	41.1	41.4	3.8	4.9	4.3	13.9	6.3	8.9	1.4	6.2	86.2	29.0	
将来的には戻って住みたい	(15895)	23.6	19.0	22.9	7.3	31.6	4.6	44.4	45.5	6.3	5.2	8.5	29.2	6.7	16.4	1.6	5.5	83.2	47.2	
住みたくない	(13311)	9.1	9.2	10.2	2.4	17.7	1.8	26.0	25.6	19.0	11.7	17.9	52.9	9.8	34.4	5.1	9.2	54.3	71.8	
< 佐賀県での生活総合満足度別 >																				
満足している計	(26715)	33.1	22.9	30.4	10.7	35.1	6.5	43.4	45.9	3.4	4.0	4.6	16.8	5.6	10.8	1.0	6.3	87.5	33.0	
満足している	(9412)	51.5	32.9	45.9	19.2	43.8	12.0	45.5	46.3	2.0	3.6	2.4	6.9	5.2	6.8	1.0	5.0	91.5	20.3	
まあ満足している	(17303)	23.1	17.4	22.0	6.0	30.4	3.5	42.2	45.7	4.1	4.3	5.8	22.2	5.8	13.0	1.0	7.1	85.3	39.8	
どちらともいえない	(14758)	11.5	10.4	12.3	3.0	20.0	1.8	31.8	33.0	6.7	4.9	8.5	31.8	5.9	17.3	1.6	16.7	65.8	49.5	
満足していない計	(14425)	7.0	7.2	8.1	1.7	15.1	1.2	24.3	22.8	20.0	12.5	19.8	57.3	10.4	34.4	5.3	9.5	50.4	76.0	
あまり満足していない	(8413)	8.2	8.3	9.5	1.7	18.1	1.3	29.5	28.2	13.5	7.8	15.7	53.9	8.2	30.0	2.6	7.9	60.3	74.3	
満足していない	(6012)	5.3	5.6	6.2	1.8	11.0	1.1	16.9	15.3	29.1	19.1	25.6	62.1	13.4	40.5	9.0	11.7	36.5	78.3	

 : 全体より10ポイント高い項目

2. 今後の「佐賀県」に対する期待

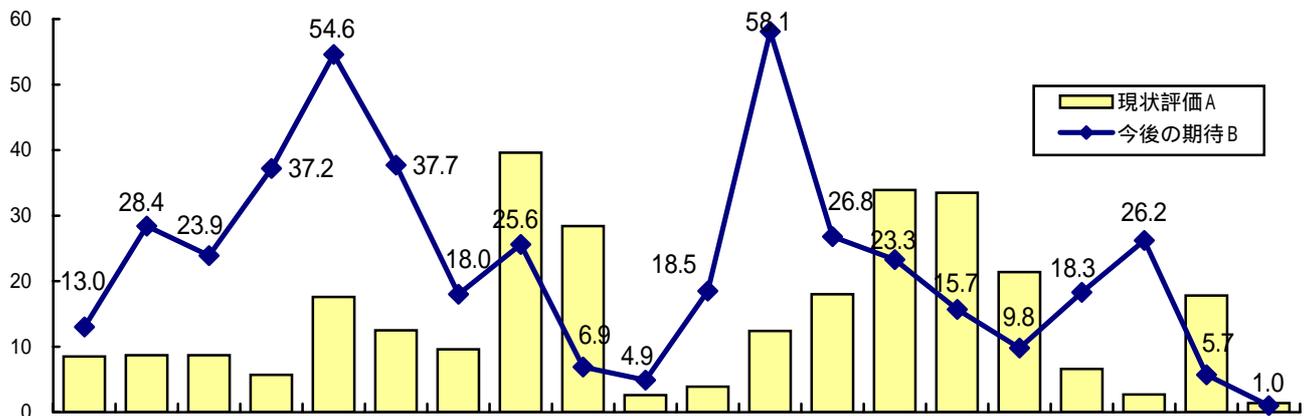
(1) 「佐賀県の生活環境・内容」に対する期待

今後の佐賀県の生活環境・内容に対して期待する点として、「買物やレジャーを楽しむ場所の増加」(58%)、「遊ぶところやスポーツするところを近くにつくってほしい」(55%)などといった“娯楽的な環境づくり”への期待が高い。
 特に、「買物やレジャーを楽しむ場所の増加」は、現状評価とのギャップが大きく、欲求度が高いと思われる。

以下、「電車やバスなどの交通機関を便利に」(38%)、「自分にあった仕事や職業につけるようにしてほしい」(37%)などへの期待が高い。

また、現状評価との比較でみると、「いろいろな情報を早く簡単に手に入れるための情報化の推進」のギャップが大きくなっている。

図2(1) 「佐賀県の生活環境・内容」に対する期待 (N = 62891)



項目	現状評価A	今後の期待B	ギャップ (B - A)
環境を整えてほしい	8.5	13.0	4.5
子どもから大人まで学習するための	8.7	28.4	19.7
な学校を多くつくってほしい(個性)	8.7	23.9	15.2
スポーツ・芸術などがさかんな個性	8.7	37.2	31.5
生徒の進路希望がかなえられる、学校	5.7	37.7	37.0
自分にあつた仕事や職業につけるよう	17.6	18.0	25.2
遊ぶところやスポーツするところを	12.5	6.9	8.4
近くにつくってほしい	9.6	4.9	-14.0
てほしい	39.6	18.5	-21.5
電車やバスなどの交通機関を便利にし	28.4	58.1	23.3
道路をきちんと整備してほしい	2.6	26.8	14.6
山や海など自然を大事にしてほしい	3.9	23.3	18.5
い農業・林業・漁業をさかんにしてほし	18.0	15.7	8.8
工業をさかんにしてほしい	33.9	9.8	-10.6
商業や飲食業やレジャー産業をさかん	33.5	18.3	-17.8
にしてほしい	21.4	26.2	-11.6
楽しむ場所を増やしてほしい(観光地)を	6.6	5.7	-11.7
買物やレジャー(遊び場・観光地)を	2.7	1.0	-23.5
よつ、福祉や医療の充実	17.8		-12.1
病気の人やお年寄りが安心して暮せる	1.4		-0.4
災害や犯罪を減らしてほしい			
いすくれた文化や伝統を大事にしてほし			
くつてほしい			
地域のふれあいの場をもつとつ			
流をさかんにしてほしい(国際交)			
外国の人たちが多く訪れるなど国際交			
るための情報化の推進			
いくつかの情報化の推進			
とくにない			
無回答			

注) 数値は回収数を100とした%

■ : ギャップの高い項目(上位5項目)

: 「スポーツ・芸術などがさかんな個性の学校を多くつくってほしい」「生徒の進路希望がかなえられる、学校を多くつくってほしい」という項目は、現状評価項目になかったため、「教育熱心な先生が多い・いい学校が多い」の回答を代入した

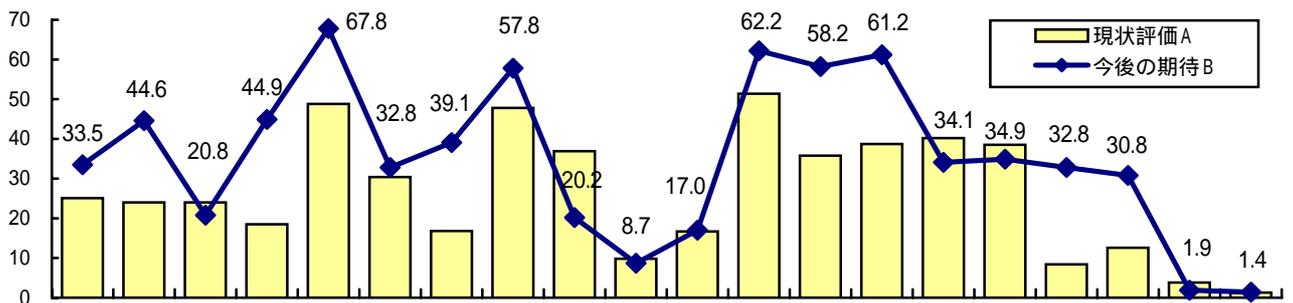
ターゲット別にみた「佐賀県の生活環境・内容」に対する期待

今後の佐賀県への期待する内容として上位にあげられた「買物やレジャーを楽しむ場所の増加」と「遊ぶところやスポーツするところを近くにつくってほしい」点に関しては期待点としては小学4年生で最も高い。
 ただ、現状とのギャップでみると、両内容とも高校生で差が大きく、高い欲求度にある。

以下、ターゲット別にみて現状評価とのギャップが最も大きい内容に着目してみた。

- ・ 高校生では「電車やバスなどの交通機関を便利にしてほしい」「自分にあった仕事や職業につけるようにしてほしい」
- ・ 中学生では「自分にあった仕事や職業につけるようにしてほしい」「生徒の進路希望がかなえられる、学校を多くつくってほしい」「いろいろな情報を早く簡単に手に入れるための情報化の推進」
- ・ 小学生では「外国の人たちが多く訪れるなど国際交流をさかんにしてほしい」

図2(1)-2 「佐賀県の生活環境・内容」に対する期待
 < 小学4年生 (N = 8882) >

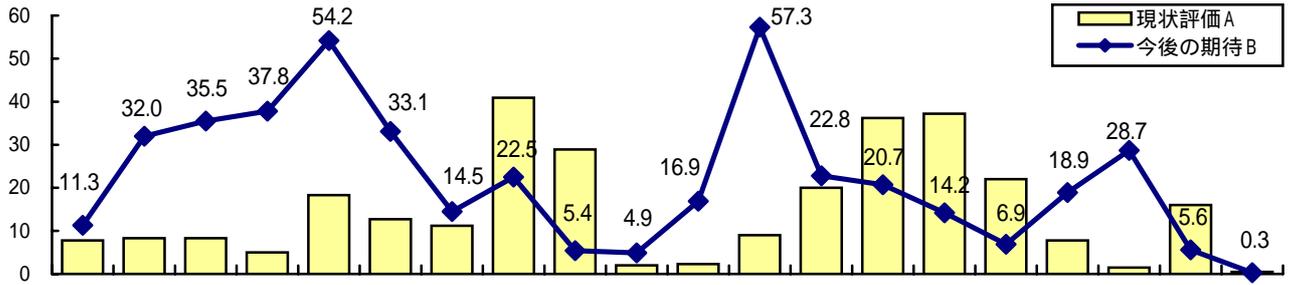


現状評価A	25.1	24.0	24.0	18.5	48.8	30.4	16.8	47.8	36.9	9.8	16.7	51.4	35.8	38.7	40.2	38.5	8.4	12.6	3.8	1.3
今後の期待B	33.5	44.6	20.8	44.9	67.8	32.8	39.1	57.8	20.2	8.7	17.0	62.2	58.2	61.2	34.1	34.9	32.8	30.8	1.9	1.4
ギャップ (B - A)	8.4	20.6	-3.2	26.4	19.0	2.4	22.3	10.0	-16.7	-1.1	0.3	10.8	22.4	22.5	-6.1	-3.6	24.4	18.2	-1.9	0.1

■ : ギャップの高い項目(上位5項目) ● : 4ターゲット中、最もギャップの高い項目

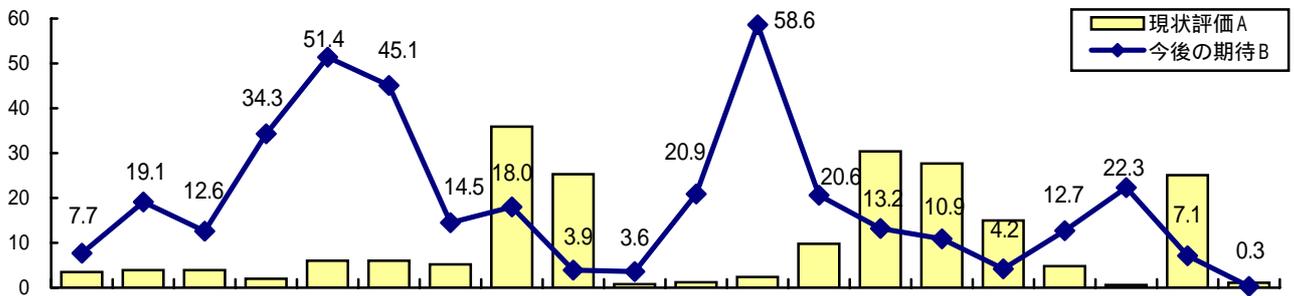
： 「スポーツ・芸術などがさかんな個性な学校を多くつくってほしい」「生徒の進路希望がかなえられる、学校を多くつくってほしい」という項目は、現状評価項目になかったため、「教育熱心な先生が多い・いい学校が多い」の回答を代入した

図2(1)-3 「佐賀県の生活環境・内容」に対する期待
< 中学生 (N = 28012) >



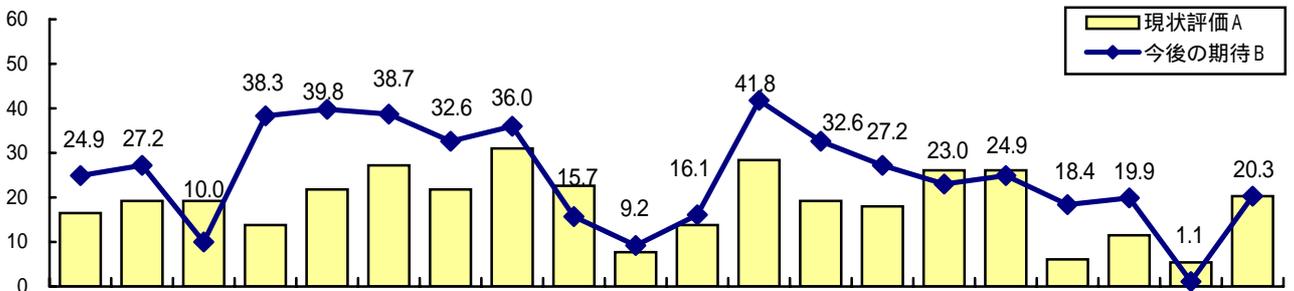
現状評価A	7.8	8.3	8.3	5.0	18.3	12.7	11.2	40.9	28.9	2.0	2.3	9.0	20.0	36.2	37.2	22.0	7.8	1.5	16.0	0.5
今後の期待B	11.3	32.0	35.5	37.8	54.2	33.1	14.5	22.5	5.4	4.9	16.9	57.3	22.8	20.7	14.2	6.9	18.9	28.7	5.6	0.3
ギャップ (B - A)	3.5	23.7	27.2	32.8	35.9	20.4	3.3	-18.4	-23.5	2.9	14.6	48.3	2.8	-15.5	-23.0	-15.1	11.1	27.2	-10.4	-0.2

< 高校生 (N = 25201) >



現状評価A	3.5	3.9	3.9	2.0	6.0	6.0	5.2	35.9	25.3	0.8	1.2	2.4	9.8	30.4	27.7	15.0	4.8	0.6	25.1	1.1
今後の期待B	7.7	19.1	12.6	34.3	51.4	45.1	14.5	18.0	3.9	3.6	20.9	58.6	20.6	13.2	10.9	4.2	12.7	22.3	7.1	0.3
ギャップ (B - A)	4.2	15.2	8.7	32.3	45.4	39.1	9.3	-17.9	-21.4	2.8	19.7	56.2	10.8	-17.2	-16.8	-10.8	7.9	21.7	-18.0	-0.8

< 養護学校生 (N = 261) >



現状評価A	16.5	19.2	19.2	13.8	21.8	27.2	21.8	31.0	22.6	7.7	13.8	28.4	19.2	18.0	26.1	26.1	6.1	11.5	5.4	20.3
今後の期待B	24.9	27.2	10.0	38.3	39.8	38.7	32.6	36.0	15.7	9.2	16.1	41.8	32.6	27.2	23.0	24.9	18.4	19.9	1.1	20.3
ギャップ (B - A)	8.4	8.0	-9.2	24.5	18.0	11.5	10.8	5.0	-6.9	1.5	2.3	13.4	13.4	9.2	-3.1	-1.2	12.3	8.4	-4.3	0.0

 : ギャップの高い項目(上位5項目)

 : 4ターゲット中、最もギャップの高い項目

: 「スポーツ・芸術などがさかんな個性的な学校を多くつくってほしい」「生徒の進路希望がかなえられる、学校を多くつくってほしい」という項目は、現状評価項目になかったため、「教育熱心な先生が多い・いい学校が多い」の回答を代入した

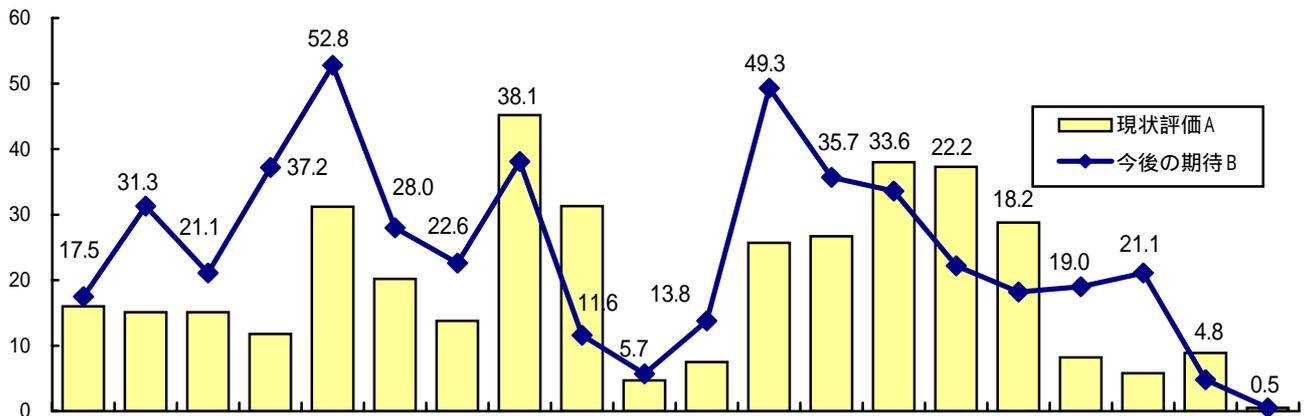
定住意向別にみた「佐賀県の生活環境・内容」に対する期待

今後の佐賀県への期待する内容として上位にあげられた「買物やレジャーを楽しむ場所の増加」と「遊ぶところやスポーツするところを近くにつくってほしい」点に関しては住みたくないという児童や生徒で最も期待が高い。
また、現状とのギャップでも、住みたくないという層で両内容とも差が大きく、高い欲求度にある。

以下、定住意向別にみて現状評価とのギャップが最も大きい内容に着目してみた。

- ・将来的には戻って住みたいという児童・生徒では、「自分にあった仕事や職業につけるようにしてほしい」
- ・今後住みたくない児童・生徒では、「買物やレジャーを楽しむ場所」「遊ぶところやスポーツするところ」以外に、「交通機関を便利に」「情報化の推進」「商業・飲食業・レジャー産業をさかんに」といった内容の期待が高く・ギャップも大きい。
- ・また、「自然を大事に」「福祉や医療の充実」「災害や犯罪の減少」への期待はこれからもずっと住みたいという児童・生徒で最も高いが、現状評価が高いことから、大きなギャップとはなっていない。

図2(1)-4 定住意向別にみた「佐賀県の生活環境・内容」に対する期待
< これからもずっと住みたい層 (N = 9017) >



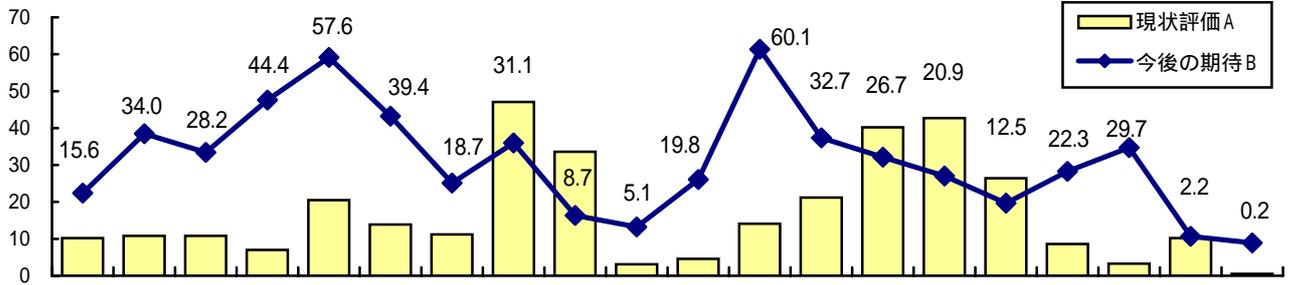
項目	現状評価A	今後の期待B	ギャップ (B - A)
環境を整えてほしい	16.0	17.5	1.5
子どもから大人まで学習するための	15.1	31.3	16.2
スポーツ・芸術などがさかんな個性的な学校を多くつくってほしい()	15.1	21.1	6.0
生徒の進路希望がかなえられる、学校を多くつくってほしい()	11.8	37.2	25.4
自分にあつた仕事や職業につけるようにしてほしい	31.2	52.8	21.6
遊ぶところやスポーツするところを近くにつくってほしい	20.2	28.0	7.8
電車やバスなどの交通機関を便利にしてほしい	13.8	22.6	8.8
道路をきちんと整備してほしい	45.2	38.1	-7.1
山や海など自然を大事にしてほしい	31.3	11.6	-19.7
農業・林業・漁業をさかんにしてほしい	4.7	5.7	1.0
工業をさかんにしてほしい	7.5	13.8	6.3
商業や飲食業やレジャー産業をさかんにしてほしい	25.7	49.3	23.6
買物やレジャー(遊び場・観光地)を楽しむ場所を増やしてほしい	26.7	35.7	9.0
病気の人やお年寄りが安心して暮せるよう、福祉や医療の充実	38.0	33.6	-4.4
災害や犯罪を減らしてほしい	37.3	22.2	-15.1
すぐれた文化や伝統を大事にしてほしい	28.8	18.2	-10.6
地域の人のふれあいの場をもっとつくってほしい	8.2	19.0	10.8
外国の人たちが多く訪れるなど国際交流をさかんにしてほしい	5.8	21.1	15.3
いろいろな情報を早く簡単に手に入れるための情報化の推進	8.9	4.8	-4.1
とくにない	0.5	0.5	0.0
無回答	0.5	0.5	0.0

■ : ギャップの高い項目(上位5項目)

: 「スポーツ・芸術などがさかんな個性的な学校を多くつくってほしい」「生徒の進路希望がかなえられる、学校を多くつくってほしい」という項目は、現状評価項目になかったため、「教育熱心な先生が多い・いい学校が多い」の回答を代入した

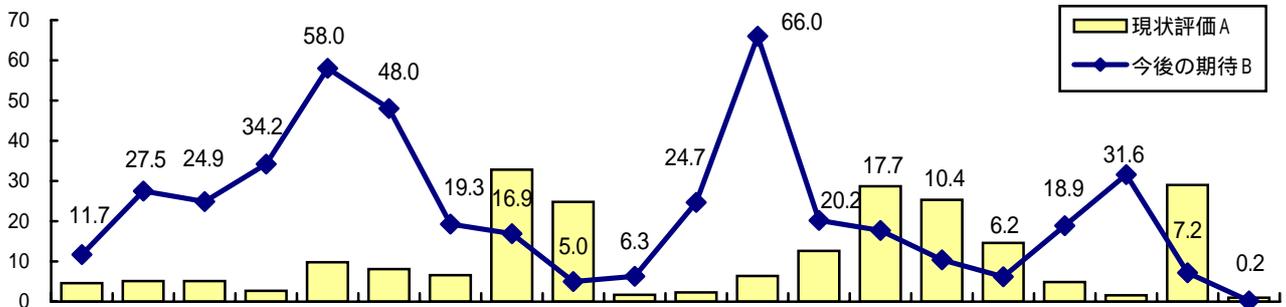
図2(1)-5 定住意向別にみた「佐賀県的生活環境・内容」に対する期待

< 将来的には戻って住みたい (N = 15895) >



現状評価A	10.2	10.8	10.8	7.0	20.5	13.9	11.2	47.1	33.6	3.1	4.6	14.1	21.2	40.2	42.7	26.4	8.6	3.3	10.2	0.5
今後の期待B	15.6	34.0	28.2	44.4	57.6	39.4	18.7	31.1	8.7	5.1	19.8	60.1	32.7	26.7	20.9	12.5	22.3	29.7	2.2	0.2
ギャップ (B-A)	5.4	23.2	17.4	37.4	37.1	25.5	7.5	-16.0	-24.9	2.0	15.2	46.0	11.5	-13.5	-21.8	-13.9	13.7	26.4	-8.0	-0.3

< 住みたくない (N = 13311) >



現状評価A	4.6	5.1	5.1	2.7	9.8	8.1	6.6	32.8	24.8	1.7	2.3	6.4	12.6	28.7	25.3	14.6	4.9	1.6	29.0	1.0
今後の期待B	11.7	27.5	24.9	34.2	58.0	48.0	19.3	16.9	5.0	6.3	24.7	66.0	20.2	17.7	10.4	6.2	18.9	31.6	7.2	0.2
ギャップ (B-A)	7.1	22.4	19.8	31.5	48.2	39.9	12.7	-15.9	-19.8	4.6	22.4	59.6	7.6	-11.0	-14.9	-8.4	14.0	30.0	-21.8	-0.8

■ : ギャップの高い項目(上位5項目)

○ : 定住意向別にみて、最もギャップの高い項目

注: 「スポーツ・芸術などがさかんな個性的な学校を多くつくってほしい」「生徒の進路希望がかなえられる、学校を多くつくってほしい」という項目は、現状評価項目になかったため、「教育熱心な先生が多い・いい学校が多い」の回答を代入した

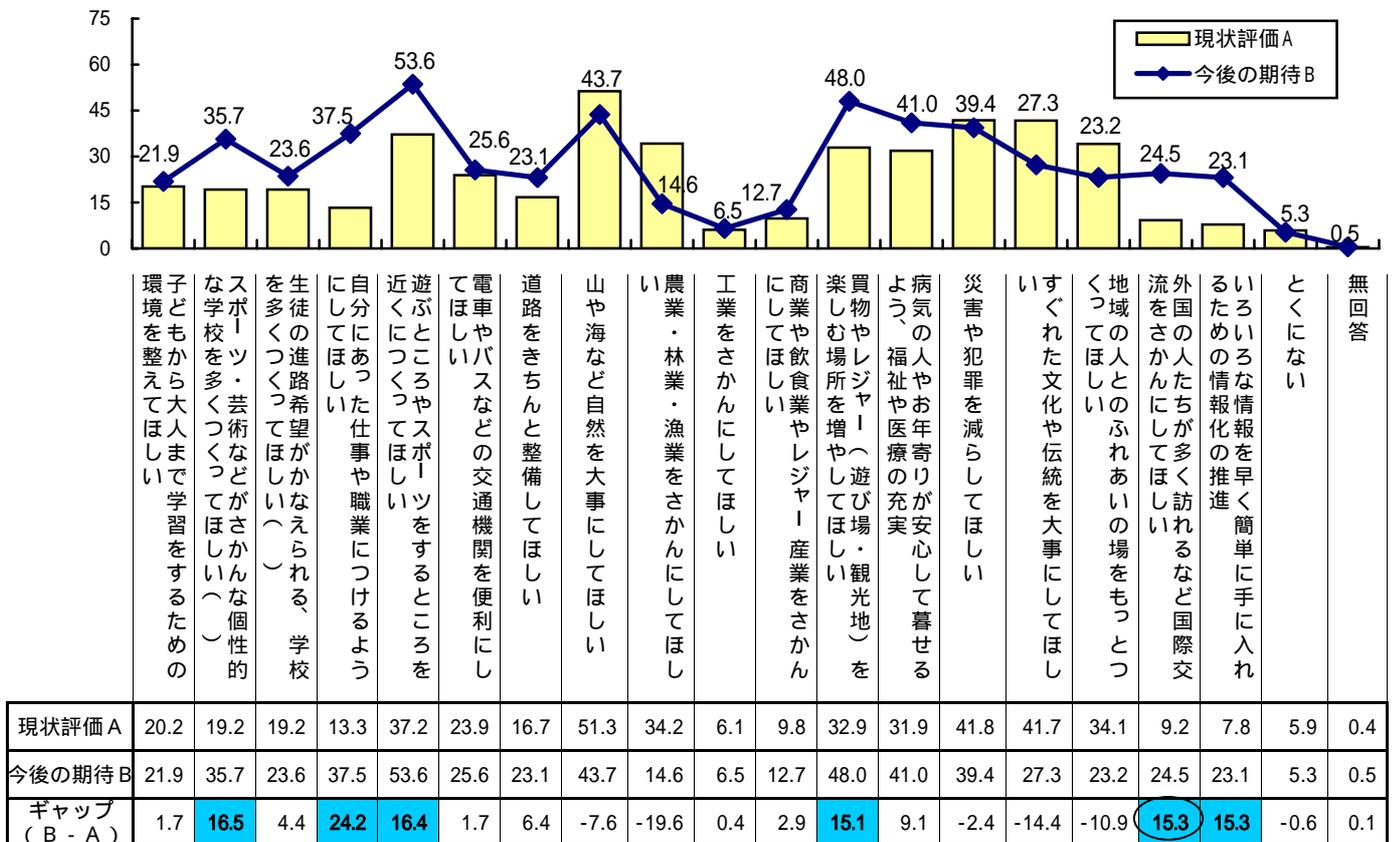
総合満足度別にみた「佐賀県の生活環境・内容」に対する期待

今後の佐賀県への期待する内容として上位にあげられた「買物やレジャーを楽しむ場所の増加」と「遊ぶところやスポーツするところを近くにつくってほしい」点に関しては現状の生活にあまり満足していない層に次ぎ、満足していない層で期待が高い。また、現状とのギャップでも、この2層で両内容とも差が大きく、欲求度としても高い状況にある。

以下、総合満足度別にみて現状評価とのギャップが最も大きい内容に着目してみた。

- ・現状の生活にあまり満足していない児童・生徒では、「買物やレジャーを楽しむ場所」「遊ぶところやスポーツするところ」以外に、「自分にあった仕事や職業につける」「情報を早く簡単に手に入れるための情報化の推進」
- ・満足していない児童・生徒では、「買物やレジャー」「遊ぶところやスポーツするところ」の他に、「交通機関を便利に」「商業・飲食業・レジャー産業をさかんに」といった内容のギャップが大きい。また、「情報を早く簡単に手に入れるための情報化の推進」については、あまり満足していない層と同じく、満足していない児童・生徒でも同程度の期待・ギャップとなっている。
- ・現在の生活に満足している児童・生徒では、「学習するための環境」「個性的な学校」「自然を大事に」「福祉や医療の充実」「災害や犯罪の減少」「文化・伝統を大事に」「地域の人とのふれあい」「国際交流」への期待が他層より最も高い。現状評価が高いことから、さほど大きなギャップとはなっていない。

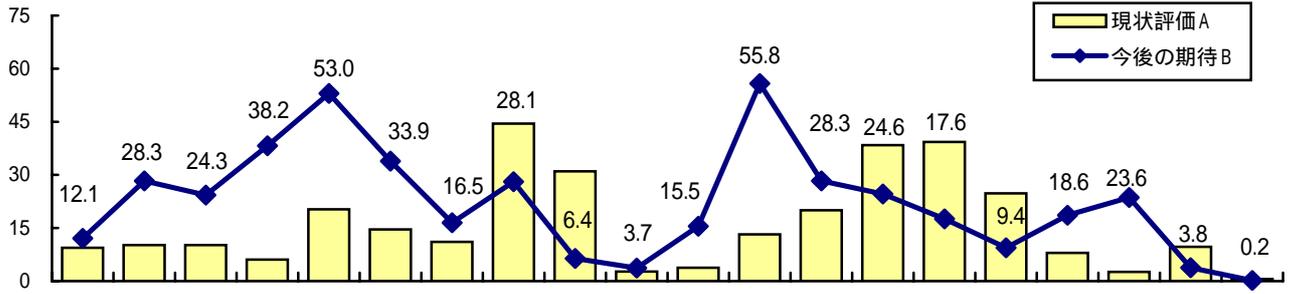
図2(1)-6 総合満足度別にみた「佐賀県の生活環境・内容」に対する期待
 < 満足している層 (N = 9412) >



：ギャップの高い項目(上位5項目)

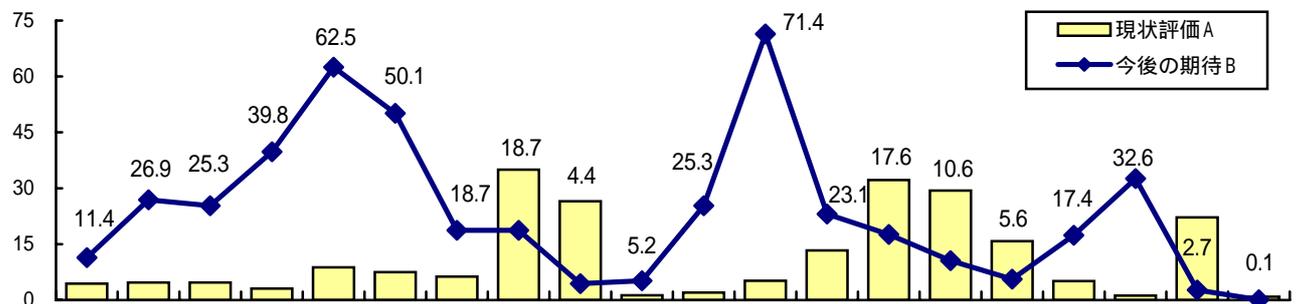
：「スポーツ・芸術などがさかんな個性の学校を多くつくってほしい」「生徒の進路希望がかなえられる、学校を多くつくってほしい」という項目は、現状評価項目になかったため、「教育熱心な先生が多い・いい学校が多い」の回答を代入した

図2(1)-7 総合満足度別に見た「佐賀県の生活環境・内容」に対する期待
< まあ満足している (N = 17303) >



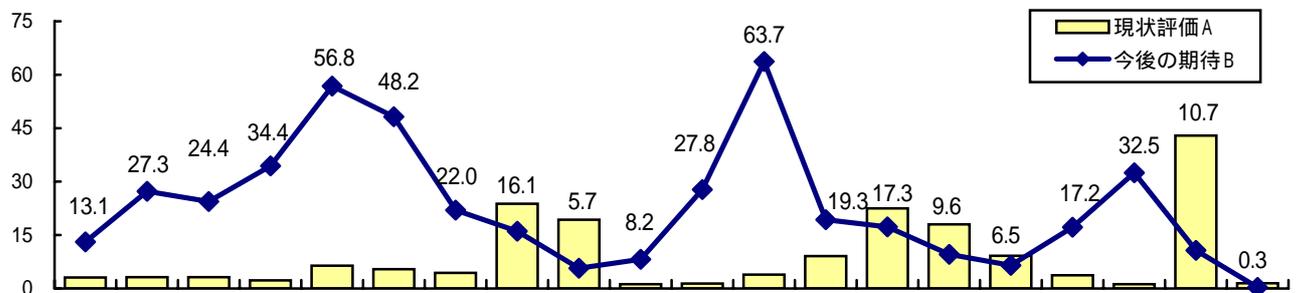
現状評価A	9.4	10.2	10.2	6.1	20.3	14.6	11.1	44.5	31.0	2.7	3.8	13.2	20.0	38.4	39.3	24.8	8.0	2.6	9.7	0.6
今後の期待B	12.1	28.3	24.3	38.2	53.0	33.9	16.5	28.1	6.4	3.7	15.5	55.8	28.3	24.6	17.6	9.4	18.6	23.6	3.8	0.2
ギャップ (B - A)	2.7	18.1	14.1	32.1	32.7	19.3	5.4	-16.4	-24.6	1.0	11.7	42.6	8.3	-13.8	-21.7	-15.4	10.6	21.0	-5.9	-0.4

< あまり満足していない (N = 8413) >



現状評価A	4.4	4.7	4.7	3.1	8.8	7.5	6.3	35.0	26.5	1.3	2.0	5.2	13.3	32.2	29.4	15.8	5.1	1.2	22.2	0.9
今後の期待B	11.4	26.9	25.3	39.8	62.5	50.1	18.7	18.7	4.4	5.2	25.3	71.4	23.1	17.6	10.6	5.6	17.4	32.6	2.7	0.1
ギャップ (B - A)	7.0	22.2	20.6	36.7	53.7	42.6	12.4	-16.3	-22.1	3.9	23.3	66.2	9.8	-14.6	-18.8	-10.2	12.3	31.4	-19.5	-0.8

< 満足していない (N = 6012) >



現状評価A	3.1	3.2	3.2	2.3	6.4	5.4	4.4	23.8	19.3	1.2	1.4	3.9	9.1	22.5	18.0	9.2	3.7	1.2	42.9	1.5
今後の期待B	13.1	27.3	24.4	34.4	56.8	48.2	22.0	16.1	5.7	8.2	27.8	63.7	19.3	17.3	9.6	6.5	17.2	32.5	10.7	0.3
ギャップ (B - A)	10.0	24.1	21.2	32.1	50.4	42.8	17.6	-7.7	-13.6	7.0	26.4	59.8	10.2	-5.2	-8.4	-2.7	13.5	31.3	-32.2	-1.2

■ : ギャップの高い項目(上位5項目)

○ : 総合満足度別に見て最もギャップの高い項目

: 「スポーツ・芸術などがさかんな個性的な学校を多くつくってほしい」「生徒の進路希望がかなえられる、学校を多くつくってほしい」という項目は、現状評価項目になかったため、「教育熱心な先生が多い・いい学校が多い」の回答を代入した

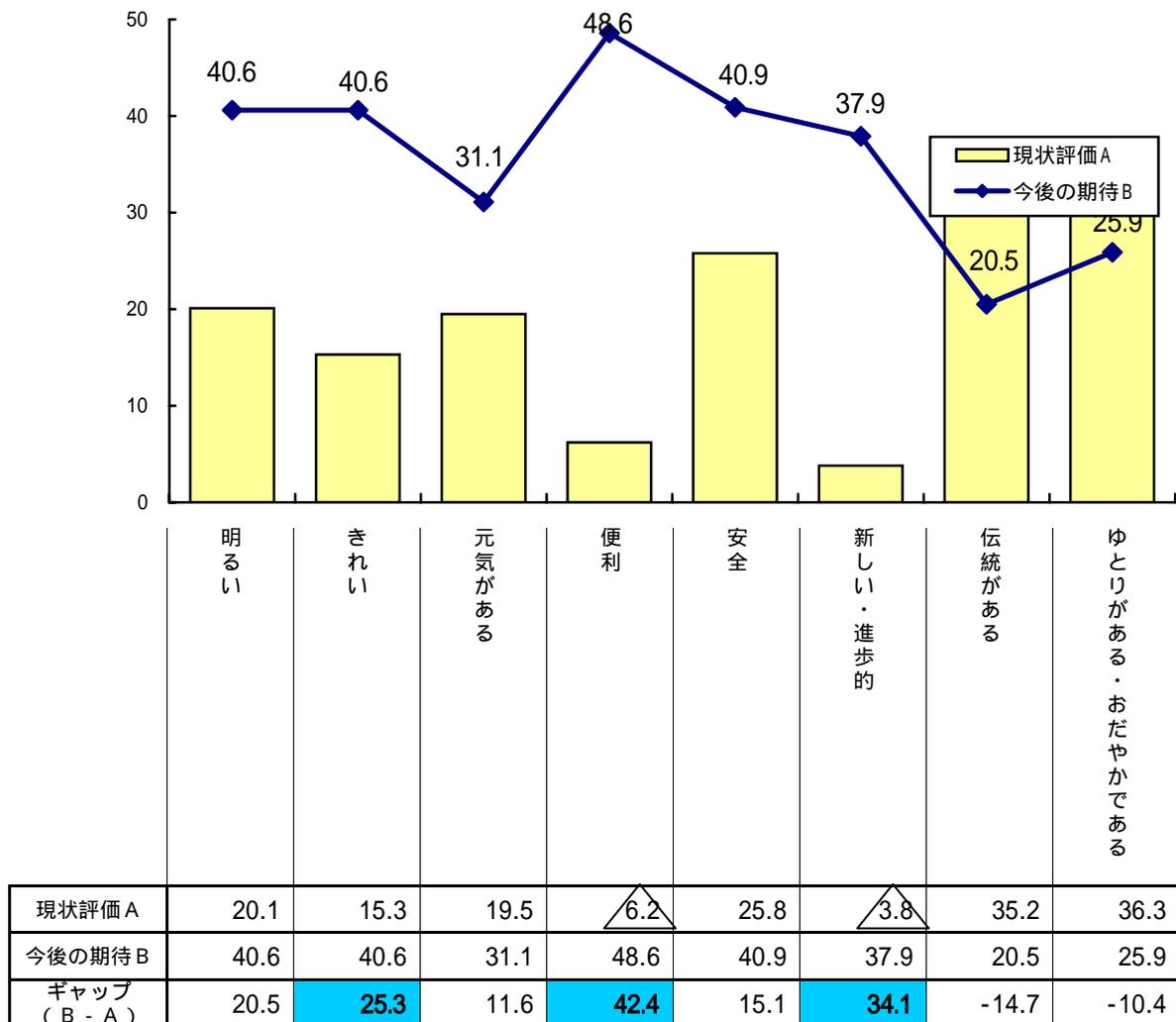
(2) 「佐賀県」に対するイメージ面への期待

今後の佐賀県のイメージとして最も期待が高いのは、「便利」(49%)である。以下、「安全」「明るい」「きれい」(各 41%)、「新しい・進歩的」(38%)といったイメージが4割前後で続く。

現状評価との比較でも、「便利」なイメージが現状評価で低いこともあり、最もギャップが大きく、欲求度の高いイメージ内容となっている。次いで、現状評価の最も低い「新しい・進歩的」なイメージのギャップが大きい。

一方、現状において比較的評価の高い「明るい」「きれい」「安全」イメージは今後の期待としても高いことから、さらなるイメージアップが必要と思われる。

図 2 (2) 「佐賀県」に対するイメージ面への期待 (N = 62891)



■ : ギャップの高い項目(上位3項目)

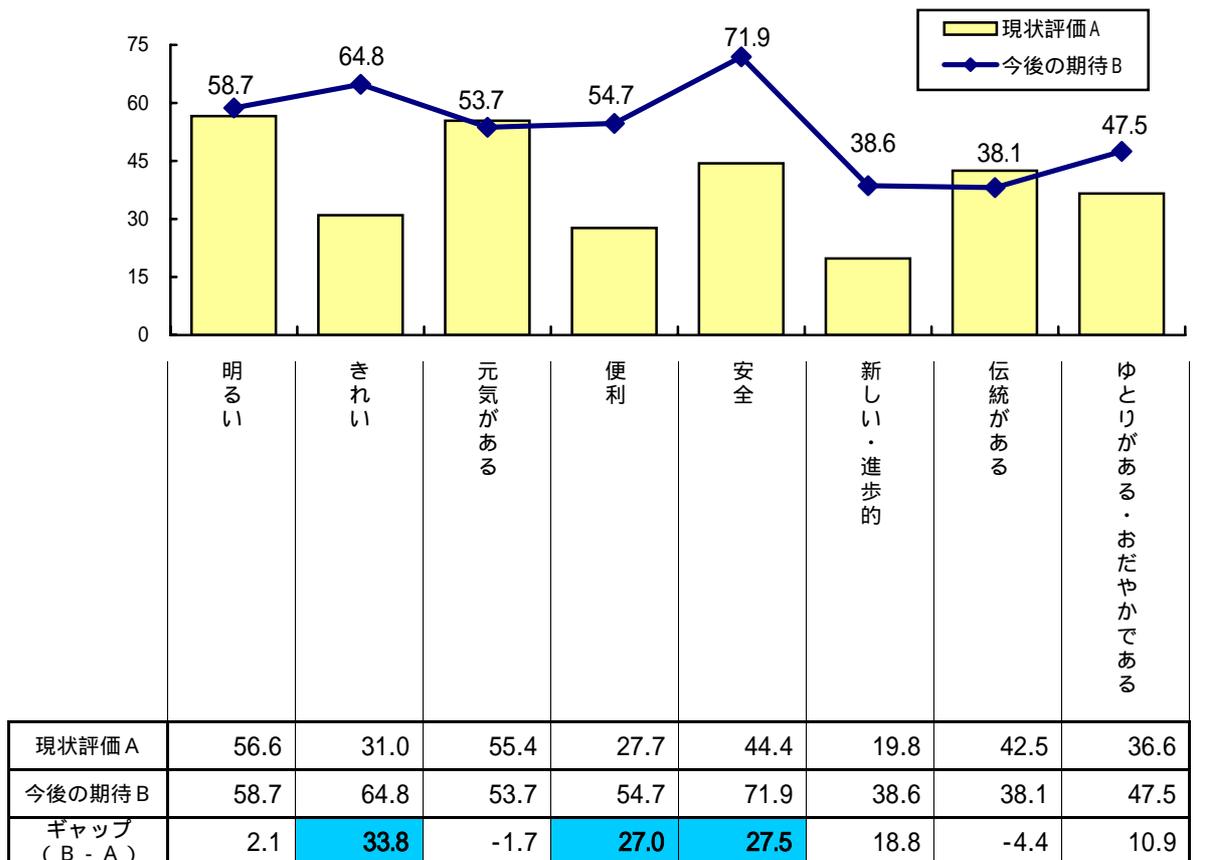
注) 数値は回収数を100とした%

ターゲット別にみた「佐賀県」に対するイメージ面への期待

今後の期待は、全般的に小学4年生で高い。各層とも「便利」なイメージへの期待が最も高い中、小学4年生では「安全」に関する期待が7割を超え、高くなっている。ただ、小学4年生では現状評価が高かったこともあり、現状とのギャップでみてその差が4ターゲット中、最も大きいのは「きれい」なイメージくらいである。

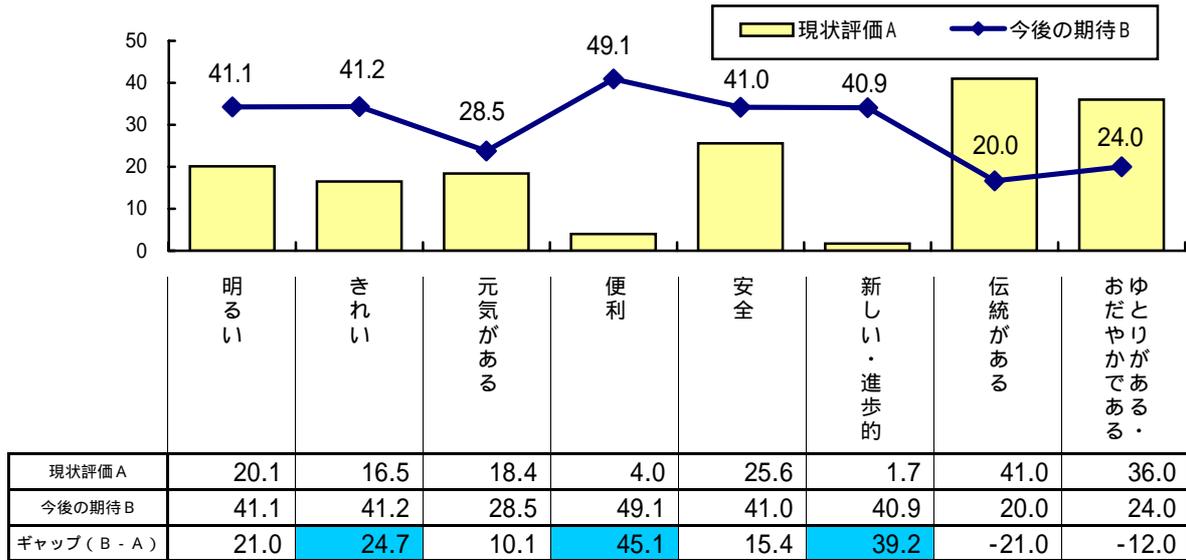
以下、現状とのギャップに着目すると、中学生や高校生では「便利」「新しい・進歩的」なイメージで差が大きく、欲求度が高い。
また、高校生では「明るい」イメージに関しても、大きなギャップがみられる。

図2(2)-2 「佐賀県」に対するイメージ面への期待
< 小学4年生 (N = 8882) >

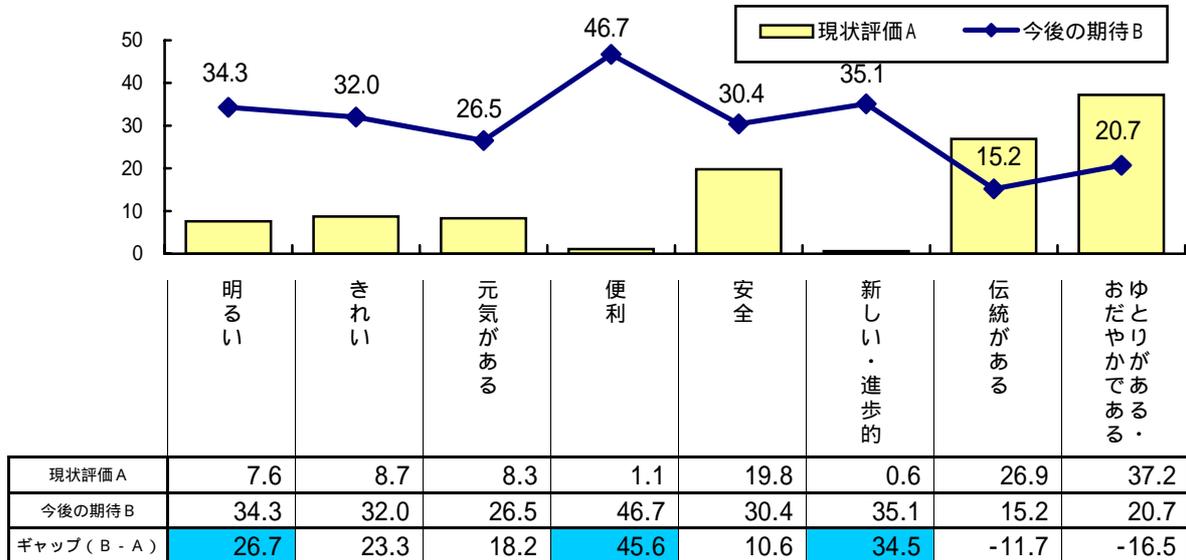


: ギャップの高い項目(上位3項目)

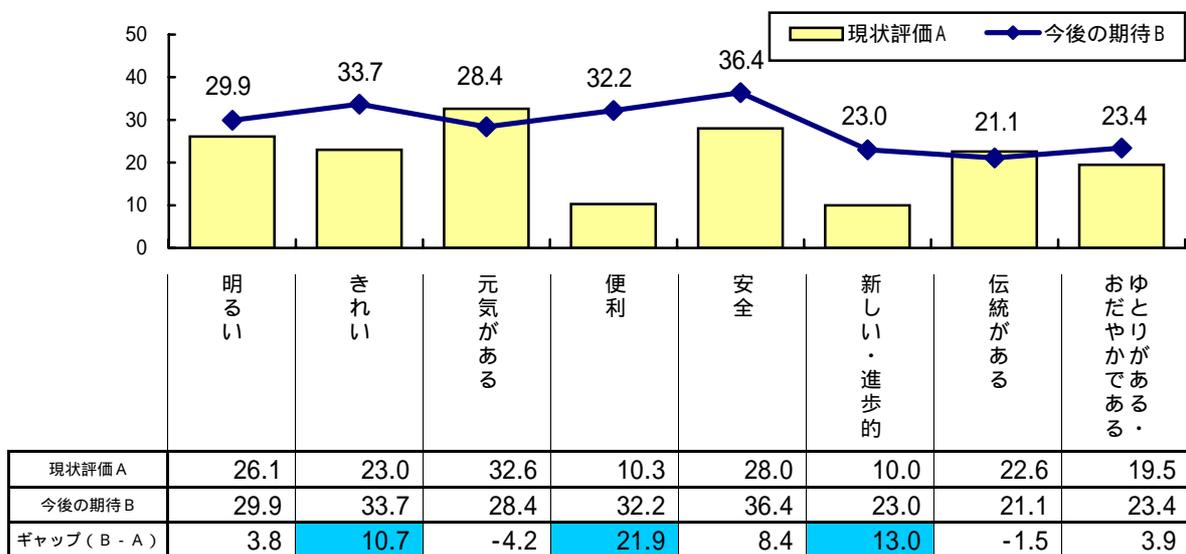
図2(2)-3 「佐賀県」に対するイメージ面への期待
 < 中学生 (N = 28012) >



< 高校生 (N = 25201) >



< 養護学校生 (N = 261) >



: ギャップの高い項目(上位3項目)

定住意向別にみた「佐賀県」に対するイメージ面への期待

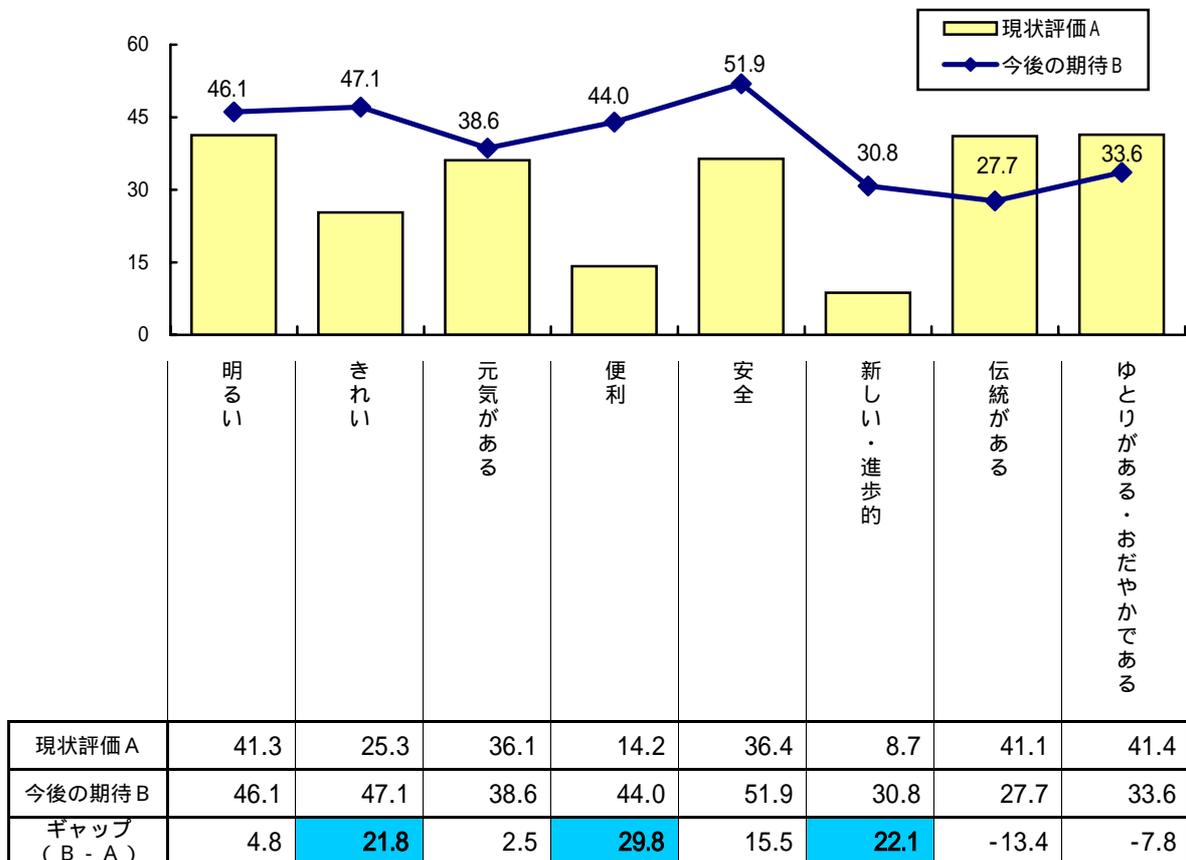
今後の佐賀県に期待するイメージとして、トップにあげられた「便利」なイメージは今後住みたくないという児童や生徒で最も期待が高い。
また、現状とのギャップでみても、住みたくないという層で差が大きく、高い欲求度にある。

以下、定住意向別にみて現状評価とのギャップが最も大きい内容に着目してみた。

- ・将来的には戻って住みたい児童・生徒では、「きれい」なイメージのギャップが大きい。
- ・今後住みたくない児童・生徒では、「便利」なイメージ以外に、「新しい・進歩的」「明るい」といったイメージのギャップが大きくなっている。
- ・また、「便利」「新しい・進歩的」イメージ以外の項目については、これからもずっと住みたいという児童・生徒の期待が、最も高くなっている。
ただ、いずれも現状イメージが高いことから、ギャップは比較的小さい。
しかし、「きれい」なイメージに関しては、他項目に比べ現状評価が低くギャップも他層と大きな差がみられない。

図2(2)-4 定住意向別にみた「佐賀県」に対するイメージ面への期待

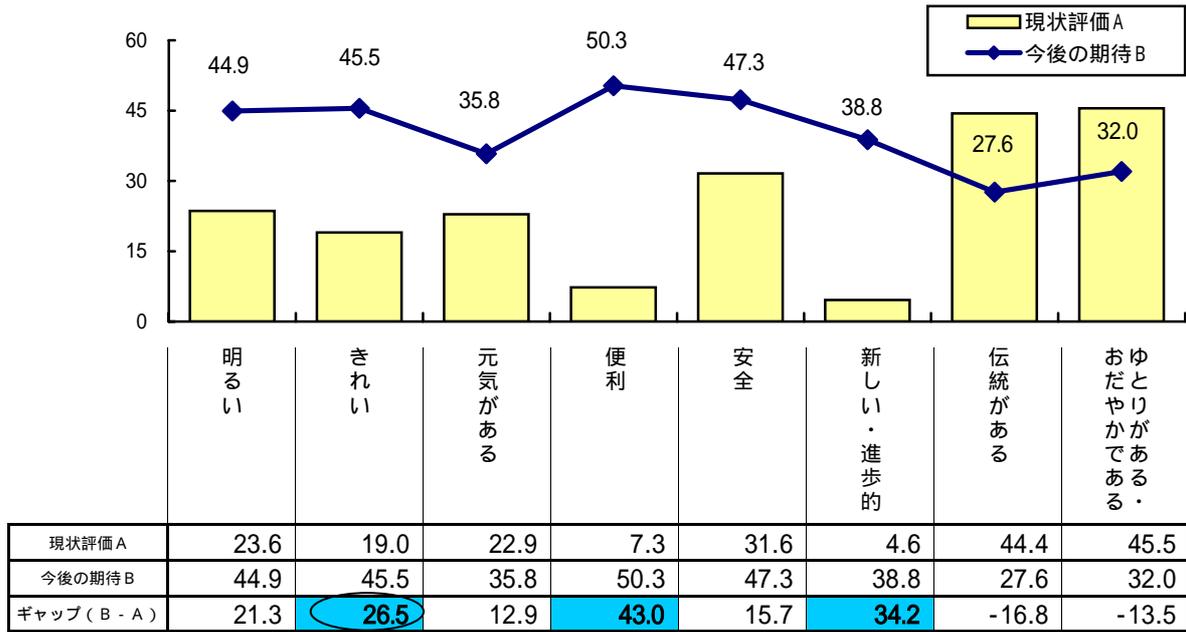
< これからもずっと住みたい層 (N = 9017) >



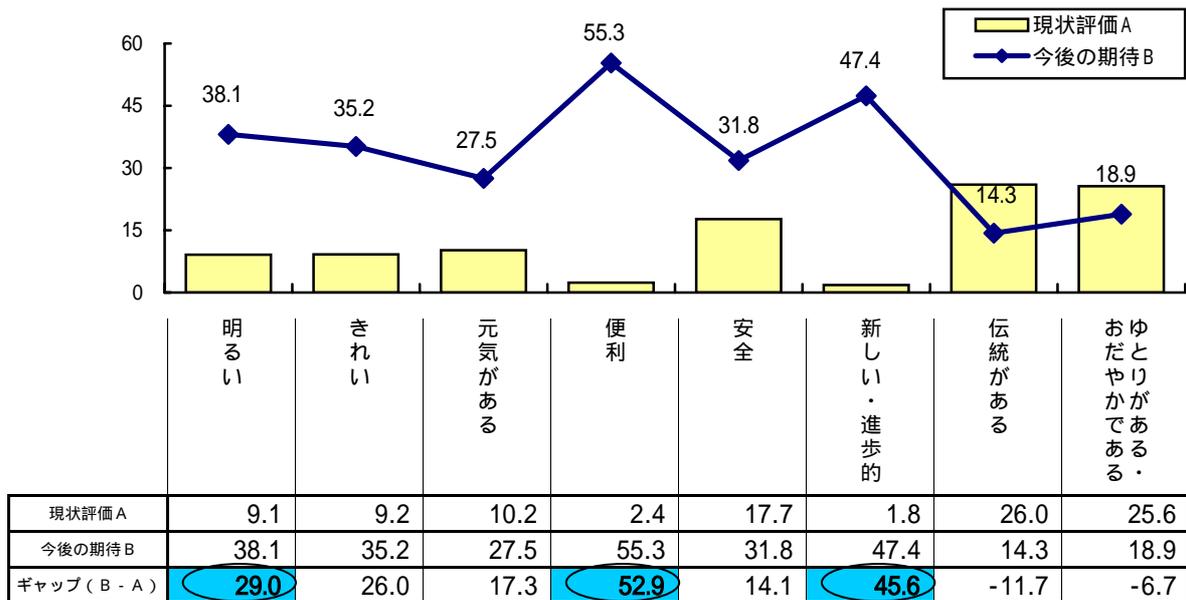
 : ギャップの高い項目(上位3項目)

図2(2)-5 定住意向別にみた「佐賀県」に対するイメージ面への期待

< 将来的には戻って住みたい (N = 15895) >



< 住みたくない (N = 13311) >



 : ギャップの高い項目(上位3項目)

 : 定住意向別にみて、最もギャップの高い項目

総合満足度別にみた「佐賀県」に対するイメージ面への期待

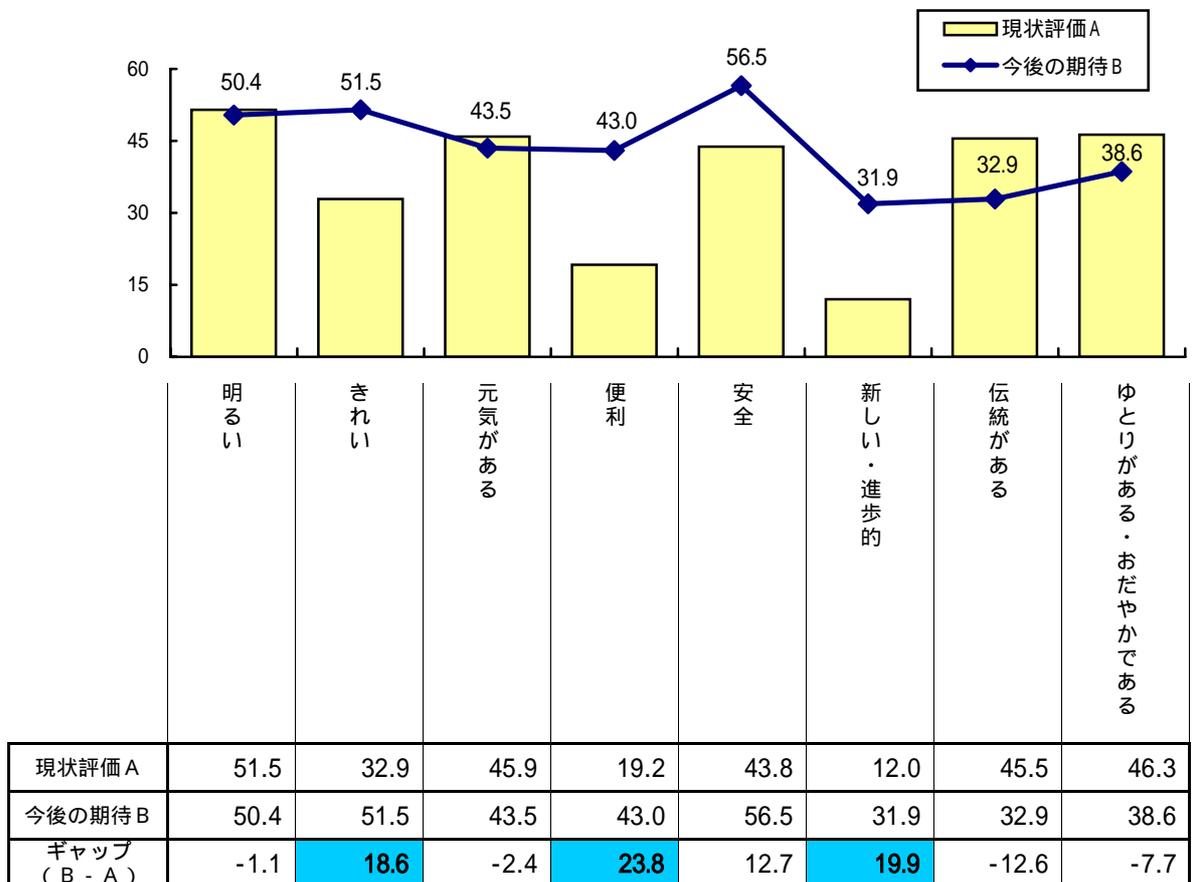
佐賀県に期待するイメージとして、最も高かった「便利」なイメージは、現生活にあまり満足していない児童・生徒をトップに、満足していない層で高い期待となっている。
 また、現状とのギャップでも、上記の満足していないという2層で差が大きく、高い欲求度にある。

以下、総合満足度別にみて現状評価とのギャップが最も大きい内容に着目してみた。

- ・あまりもしくは満足していないという児童・生徒では、「便利」以外に「新しい・進歩的」「明るい」というイメージで大きなギャップがみられる。が大きい。
- ・また、「安全」「きれい」「明るい」「元気がある」というイメージは、満足している児童・生徒で期待が最も高く、見落とせないイメージとなっている。ただ、「きれい」以外の項目については、現状イメージが高いことから、ギャップは比較的小さい。しかし、「きれい」なイメージに関しては、他項目に比べ現状評価が低く引き続き、注力すべきイメージワードと思われる。

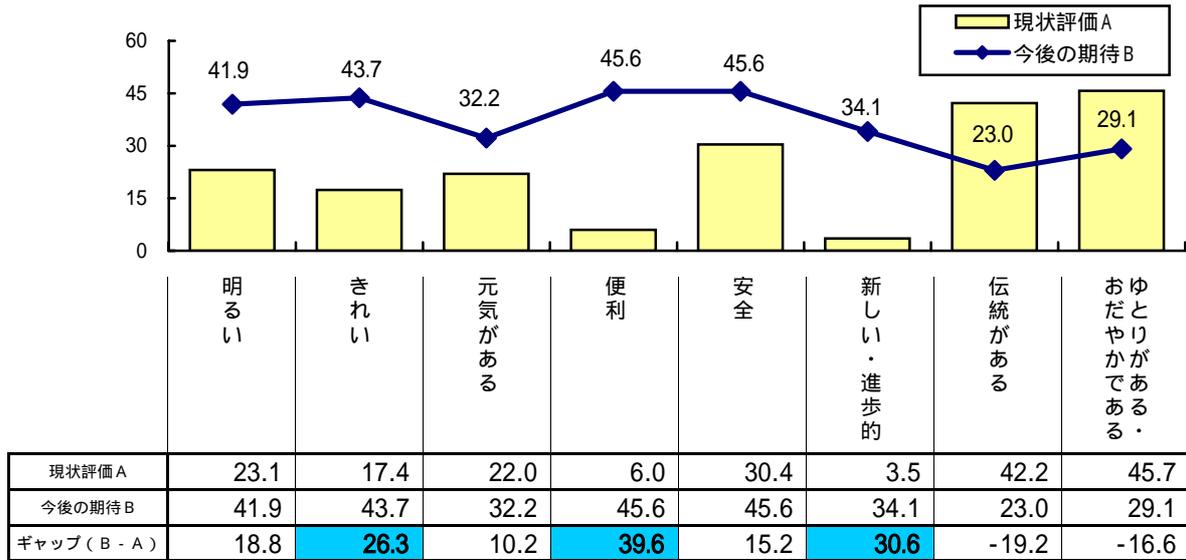
図2(2)-6 総合満足度別にみた「佐賀県」に対するイメージ面への期待

< 満足している層 (N = 9412) >

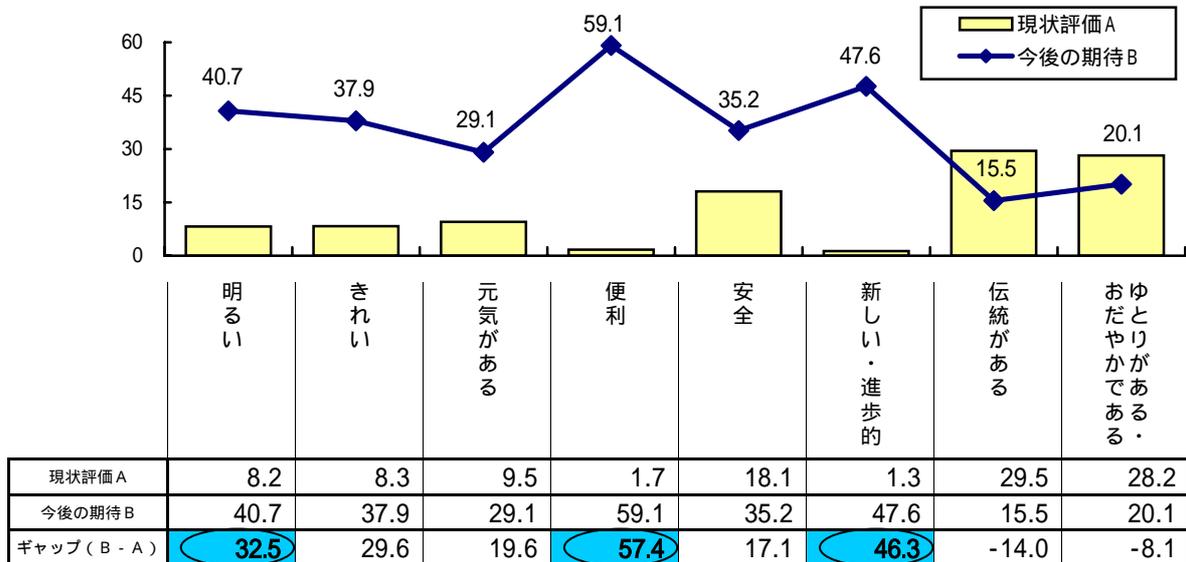


 : ギャップの高い項目(上位3項目)

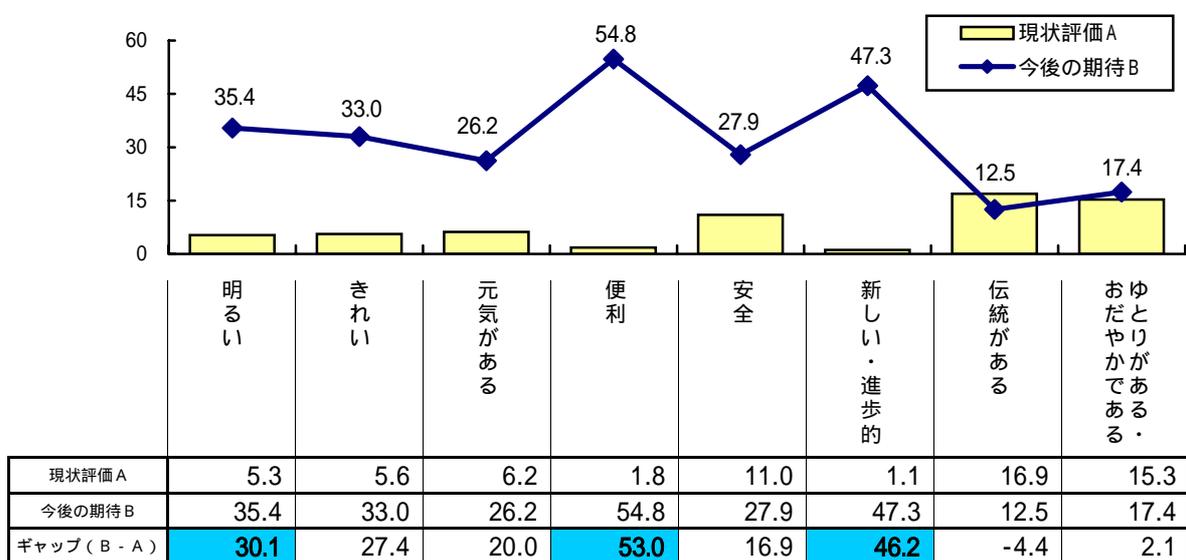
図2(2)-7 総合満足度別にみた「佐賀県」に対するイメージ面への期待
 < まあ満足している (N = 17303) >



< あまり満足していない (N = 8413) >



< 満足していない (N = 6012) >



■ : ギャップの高い項目(上位3項目)

○ : 総合満足度別にみて、最もギャップの高い項目

3. 「佐賀県」の誇りに思う郷土評価

(1) 「佐賀県の名品・特産物」で自慢できるもの

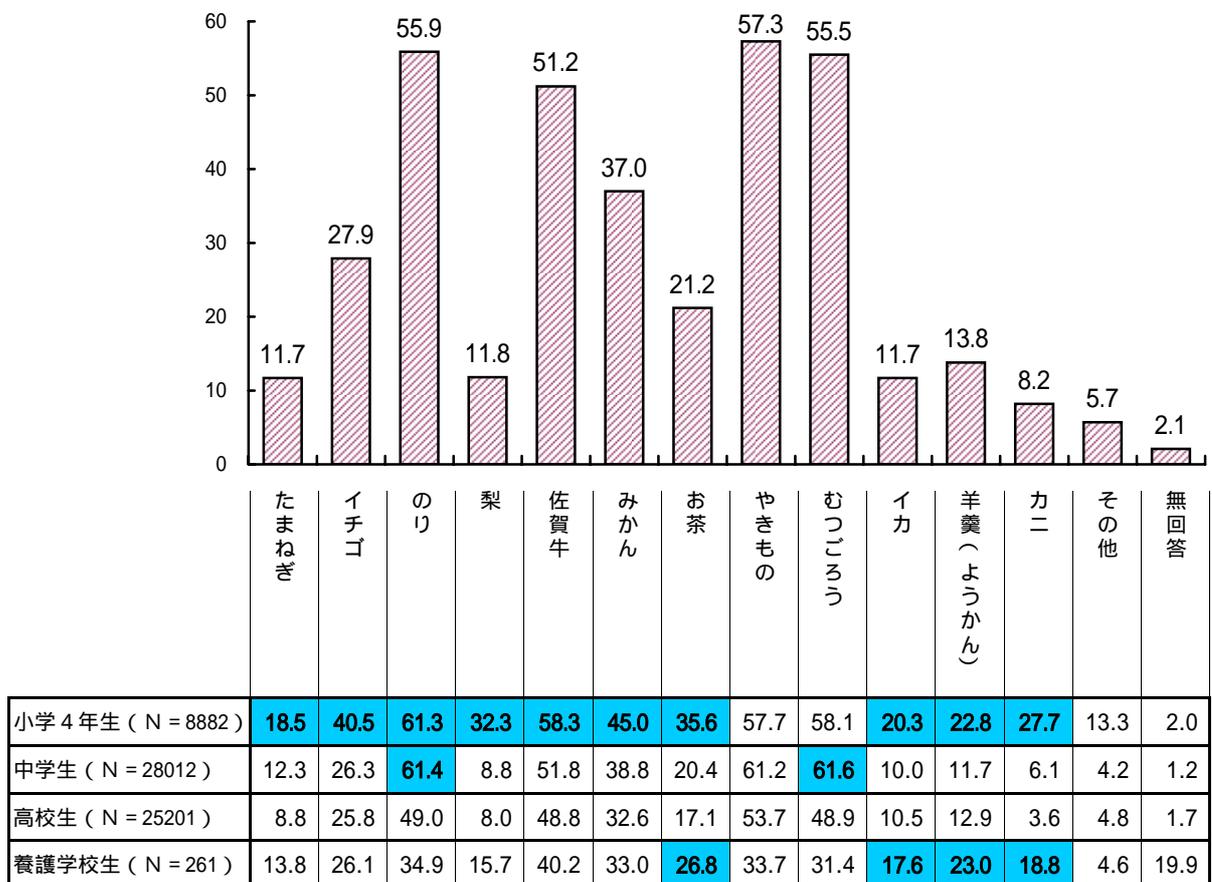
佐賀県の名品・特産物で自慢できるものとしては、「やきもの」(57%)をトップに「のり」「むつごろう」(各56%)、「佐賀牛」(51%)が5割台で上位を形成している。

以下、「みかん」(37%)、「イチゴ」(28%)、「お茶」(21%)といった特産物が2～3割台で続く。

*ターゲット別にみた傾向

- ・小学4年生では、学校で学習していることもあってか、様々な名品・特産物をよく知っているため、回答率が高くなっているものと予想される。
- ・中学生では、「むつごろう」「のり」の回答率が、全体傾向に比べ高い。
- ・高校生では、全体傾向に比べ、回答率が総じて低い。
- ・養護学校生では、「お茶」「羊羹」「カニ」の回答率が高いものの、小学生よりは低い。

図3(1) 「佐賀県の名品・特産物」で自慢できるもの(N=62891)



■ : 全体傾向より5ポイント以上高い項目
注) 数値は回収数を100とした%

階層別に見た「佐賀県の名品・特産物」で自慢できるもの

- * 居住地域別に見た傾向
 - ・「やきもの」「のり」「むつごろう」「佐賀牛」は、どの地域の児童・生徒からも「佐賀県の名品・特産物」として自慢できるものとして共通して高い。
 - ・佐賀市・多久市・佐賀郡では「羊羹（小城）」、唐津市・伊万里市・東松浦郡では「梨」と「イカ（呼子）」、武雄市・鹿島市・杵島郡では「お茶（嬉野）」「たまねぎ」の回答率が高い。
- * 佐賀県への定住意向別に見た傾向
 - ・定住意向のある層で自慢できるものとしての評価が全般に高く、特に「みかん」「イチゴ」といった農産物、「のり」「むつごろう」といった水産物で高い回答となっている。
- * 佐賀県での生活総合満足度別に見た傾向
 - ・現生活に満足している層と満足していない層と比べ、自慢できるものとしての回答率の差をみたところ、「やきもの」「のり」「むつごろう」「みかん」で差が大きい。
 - また、「佐賀牛」に関しては、定住意向の有無、満足層・不満（満足していない）層に関係なく、同程度の人から自慢できると回答されている。

表3（1） 階層別に見た「佐賀県の名品・特産物」で自慢できるもの

	回収数	たまねぎ	イチゴ	のり	梨	佐賀牛	みかん	お茶	やきもの	むつごろう	イカ	羊羹	カニ	その他
全体	(62891)	11.7	27.9	55.9	11.8	51.2	37.0	21.2	57.3	55.5	11.7	13.8	8.2	5.7
< 居住地域別 >														
佐賀市・多久市・佐賀郡	(23103)	9.6	29.4	64.2	8.1	54.0	39.7	16.0	55.1	59.4	9.9	21.4	7.2	5.0
唐津市・伊万里市・東松浦郡	(14986)	9.1	28.9	45.5	23.8	50.9	38.0	17.1	66.1	47.6	20.6	9.7	6.3	5.7
鳥栖市・三養基郡・神埼郡	(10916)	6.6	26.2	54.2	6.6	51.3	30.2	16.4	53.9	55.8	9.1	8.2	5.4	7.2
武雄市・鹿島市・杵島郡	(12279)	24.6	28.3	59.4	9.6	48.8	39.8	41.9	56.9	61.5	7.1	10.4	15.4	5.8
その他地域	(1015)	3.5	7.7	25.6	3.6	43.3	14.0	6.8	41.3	34.4	7.9	6.3	3.4	8.0
< 佐賀県への定住意向別 >														
これからもずっと住みたい	(9017)	15.4	32.5	58.8	17.6	53.4	41.6	26.2	56.4	58.8	14.8	16.9	13.5	7.0
将来的には戻って住みたい	(15895)	13.6	31.2	62.5	13.3	56.6	42.4	25.3	65.1	61.0	13.8	16.4	9.1	6.6
住みたくない	(13311)	9.6	23.9	50.2	9.2	49.7	31.4	17.0	52.8	49.1	10.5	12.1	6.6	6.1
< 佐賀県での生活総合満足度別 >														
満足している計	(26715)	14.2	31.3	60.7	15.2	54.0	42.2	25.3	61.4	60.5	13.5	16.0	11.2	6.5
満足している	(9412)	18.0	35.3	60.6	21.4	56.1	44.9	30.0	58.9	61.1	16.6	18.8	17.9	9.1
まあ満足している	(17303)	12.2	29.1	60.7	11.8	52.9	40.7	22.7	62.8	60.2	11.8	14.5	7.6	5.1
どちらともいえない	(14758)	9.9	26.2	55.0	9.2	48.6	34.4	18.7	56.0	54.2	10.0	12.0	5.5	3.9
満足していない計	(14425)	9.4	24.5	49.7	8.8	49.6	31.4	16.7	52.5	49.7	10.4	11.9	5.7	6.1
あまり満足していない	(8413)	10.2	26.9	54.6	9.3	51.8	34.2	18.1	57.5	53.3	11.0	12.2	5.6	4.5
満足していない	(6012)	8.4	21.1	42.8	8.1	46.5	27.4	14.9	45.3	44.5	9.6	11.4	5.9	8.4

 : 全体傾向より5ポイント以上高い項目

(2) 「佐賀県のお祭りやイベント」で自慢できるもの

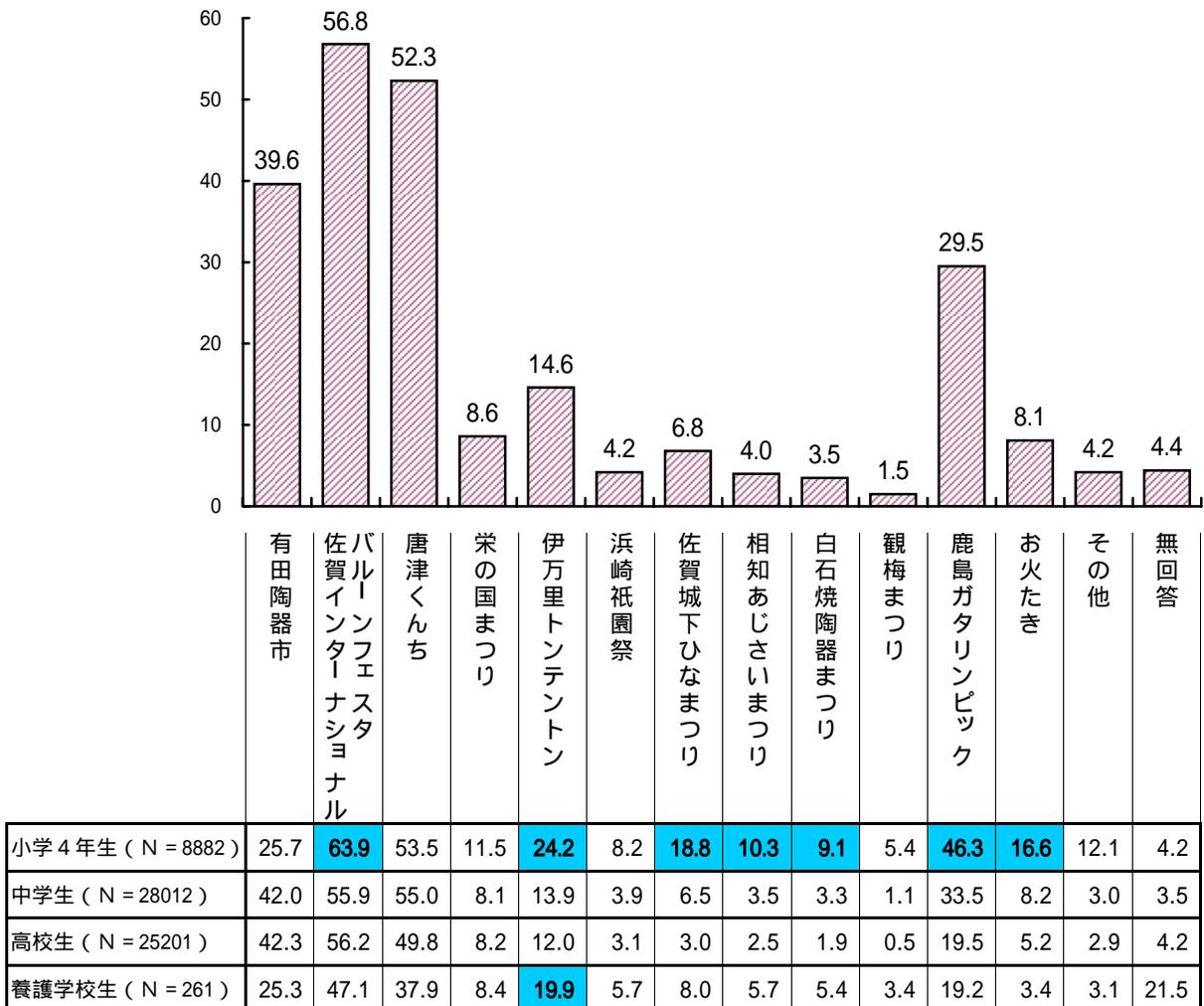
佐賀県のお祭りやイベントで自慢できるものとしては、「佐賀国際バルーンフェスタ」(57%)をトップに、僅差で「唐津くんち」(52%)が続く。

以下、「有田陶器市」(40%)、「鹿島ガタリンピック」(30%)が3～4割台で続く。

* ターゲット別にみた傾向

- ・どのターゲットにおいても、トップは「佐賀国際バルーンフェスタ」2位が「唐津くんち」となっている。
ただ、3位に関しては異なり、中学生以上では「有田陶器市」、小学4年生では「鹿島ガタリンピック」が3位となっている。
- ・その他、小学4年生では「伊万里トンテントン」や「佐賀城下ひなまつり」「お火たき」「相知あじさいまつり」の回答も全体傾向に比べ、高い。

図3(2) 「佐賀県のお祭りやイベント」で自慢できるもの(N=62891)



 : 全体傾向より5ポイント以上高い項目

階層別に見て「佐賀県のお祭りやイベント」で自慢できるもの

* 居住地域別にみた傾向

- ・各地域とも、地元のお祭りやイベントが自慢できるとの回答が目立って高い。
佐賀市・多久市・佐賀郡では 「佐賀インターナショナルバルーンフェスタ」「栄の国まつり」
唐津市・伊万里市・東松浦郡では 「唐津くんち」「伊万里トンテントン」
武雄市・鹿島市・杵島郡では 「鹿島ガタリンピック」「お火たき」
- ・半面、地元でありながら、以下のお祭りやイベントの回答率は低い。
佐賀市・多久市・佐賀郡では 「佐賀城下ひなまつり」
唐津市・伊万里市・東松浦郡では 「浜崎祇園祭」「相知あじさいまつり」
鳥栖市・三養基郡・神埼郡では 「白石焼陶器まつり」
武雄市・鹿島市・杵島郡では 「観梅まつり」

* 佐賀県への定住意向別にみた傾向

- ・「佐賀インターナショナルバルーンフェスタ」「唐津くんち」「有田陶器市」は定住意向の有無を問わず、自慢できるものとしての回答が高い。
それに加え、住みたいと思っている児童・生徒では「鹿島ガタリンピック」の回答も高くなっている。

* 佐賀県での生活総合満足度別にみた傾向

- ・定住意向別傾向と同じく、「佐賀インターナショナルバルーンフェスタ」「唐津くんち」「有田陶器市」は満足・不満を問わず、自慢できるものとしての評価が高い。
また、「鹿島ガタリンピック」は現生活に満足している児童・生徒で回答率が高い。

表3(2) 階層別に見た「佐賀県のお祭りやイベント」で自慢できるもの

	回数	有田陶器市	佐賀インターナショナルバルーンフェスタ	唐津くんち	栄の国まつり	伊万里トンテントン	浜崎祇園祭	佐賀城下ひなまつり	相知あじさいまつり	白石焼陶器まつり	観梅まつり	鹿島ガタリンピック	お火たき	その他
全体	(62891)	39.6	56.8	52.3	8.6	14.6	4.2	6.8	4.0	3.5	1.5	29.5	8.1	4.2
< 居住地域別 >														
佐賀市・多久市・佐賀郡	(23103)	37.4	79.0	49.4	19.5	6.1	2.4	10.3	3.2	2.8	1.2	26.7	3.8	3.2
唐津市・伊万里市・東松浦郡	(14986)	35.9	31.0	79.2	1.2	36.0	9.6	3.7	7.8	1.9	0.9	17.1	7.5	3.5
鳥栖市・三養基郡・神埼郡	(10916)	39.9	53.9	36.6	3.6	4.5	2.3	5.8	2.5	7.8	1.0	30.1	2.6	5.7
武雄市・鹿島市・杵島郡	(12279)	49.4	53.2	42.5	2.5	14.2	2.8	5.6	2.8	3.3	3.0	51.5	22.8	5.6
その他地域	(1015)	39.1	34.8	32.6	1.8	7.6	1.9	2.7	1.3	1.4	0.5	14.4	1.5	6.2
< 佐賀県への定住意向別 >														
これからもずっと住みたい	(9017)	35.5	56.4	54.9	10.7	17.4	5.5	11.3	6.6	5.3	2.5	35.4	11.9	5.5
将来的には戻って住みたい	(15895)	46.4	62.1	58.9	9.7	17.1	5.1	8.5	4.8	4.4	1.9	35.6	9.6	4.3
住みたくない	(13311)	37.4	55.1	47.9	7.2	13.1	3.2	4.5	3.1	2.5	1.1	23.8	6.1	4.8
< 佐賀県での生活総合満足度別 >														
満足している計	(26715)	41.1	59.4	55.6	9.8	16.6	5.2	9.5	5.4	4.7	2.1	35.4	10.3	4.7
満足している	(9412)	36.0	58.6	55.3	10.8	19.3	6.6	14.0	7.8	6.8	3.8	40.3	14.1	7.5
まあ満足している	(17303)	43.9	59.8	55.8	9.2	15.0	4.4	7.0	4.0	3.6	1.1	32.7	8.2	3.1
どちらともいえない	(14758)	38.7	56.9	50.9	7.9	12.8	3.4	4.9	3.0	2.5	0.9	26.3	6.6	3.2
満足していない計	(14425)	37.9	54.3	48.4	7.4	12.7	3.1	4.3	2.8	2.4	0.8	22.9	5.7	4.7
あまり満足していない	(8413)	41.3	58.1	52.0	7.8	13.5	3.3	4.6	3.0	2.4	0.8	25.7	6.1	2.9
満足していない	(6012)	33.2	48.9	43.2	6.9	11.7	2.9	3.8	2.6	2.4	0.8	19.0	5.0	7.2

 : 全体傾向より5ポイント以上高い項目

(3) 「佐賀県の地名や観光地」で自慢できるもの

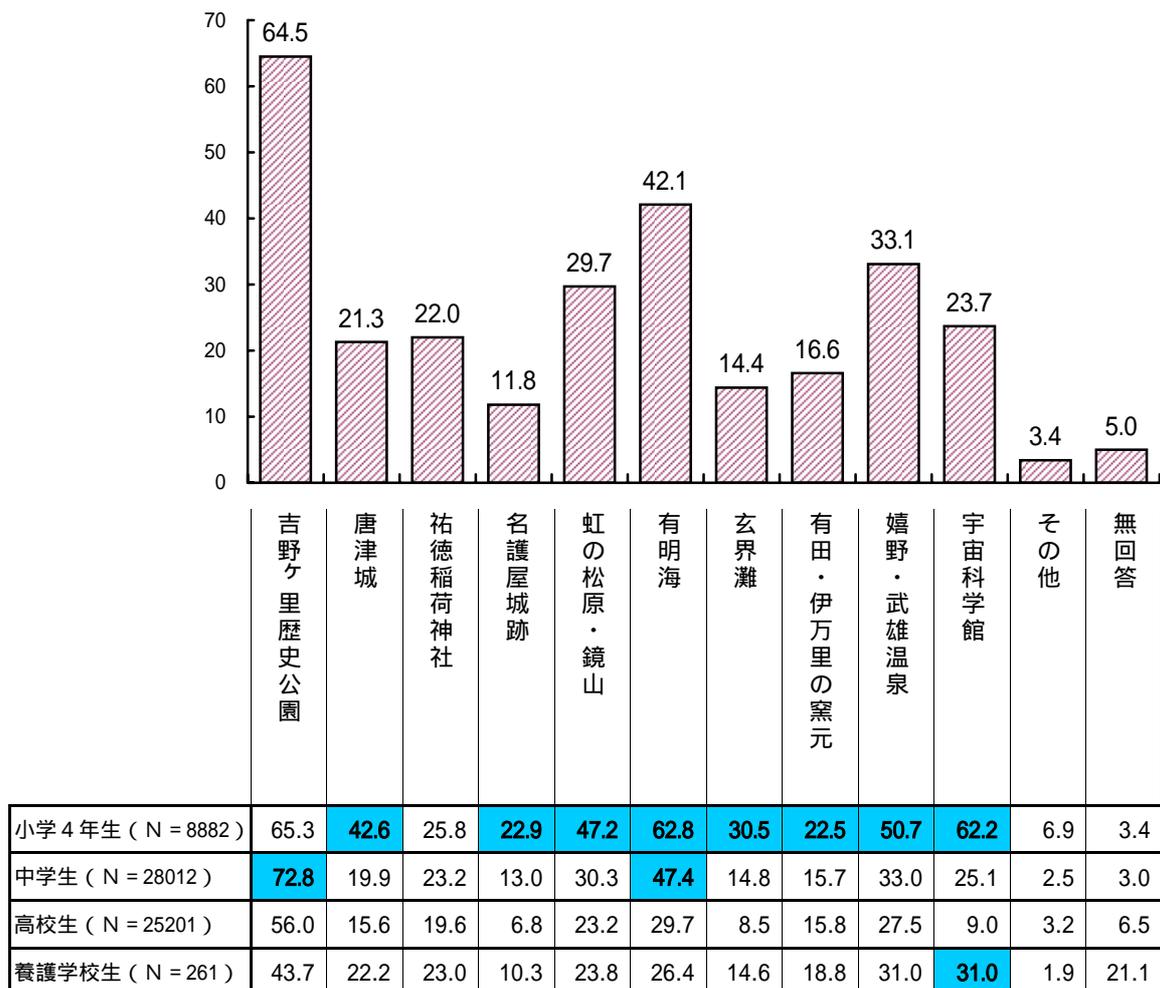
佐賀県の地名や観光地で自慢できるものとしては、「吉野ヶ里歴史公園」が65%でトップである。
次いで、「有明海」(42%)の回答が高い。

以下、「嬉野・武雄温泉」(33%)、「虹の松原・鏡山」(30%)が3割前後で続く。

*ターゲット別にみた傾向

- ・どのターゲットにおいても、「吉野ヶ里歴史公園」がトップ。
但し、2位・3位に関しては、ターゲットにより傾向が異なる。
- ・小学4年生では2位が「有明海」、3位が「宇宙科学館」となっている。
また、小学4年生では他層に比べ、総じて回答率が高く、自慢できるものというより、知っているものとして回答した様子がうかがえる。
- ・中学生や高校生では、全体傾向と同じく、2位が「有明海」、3位が「嬉野・武雄温泉」でこの順位は変わらない。
- ・養護学校生では、「嬉野・武雄温泉」と「宇宙科学館」が同率で2位と3位になっている。

図3(3) 「佐賀県の地名や観光地」で自慢できるもの (N = 62891)



 : 全体傾向より5ポイント以上高い項目

階層別にみた「佐賀県の地名や観光地」で自慢できるもの

* 居住地域別にみた傾向

- ・「吉野ヶ里歴史公園」は、地域を問わずトップの回答を獲得。特に、地元の鳥栖市・三養基郡・神埼郡では8割近くの児童・生徒が自慢できるとしている。
また、「有明海」についても、地域に関係なく自慢のものとされている。
- ・それ以外は、地元にある地名・観光地の回答率が高い。
唐津市・伊万里市・東松浦郡では「虹の松原・鏡山」「唐津城」
武雄市・鹿島市・杵島郡では「嬉野・武雄温泉」「祐徳稲荷神社」

* 佐賀県への定住意向別にみた傾向

- ・「吉野ヶ里歴史公園」は、定住意向の有無に関わらず、自慢できるものとして評価されている。
- ・また、これからもずっと住みたいと思っている児童・生徒では「有明海」「虹の松原・鏡山」「宇宙科学館」「唐津城」の回答が高くなっている。

* 佐賀県での生活総合満足度別にみた傾向

- ・定住意向別と同じく、現生活に満足している児童・生徒では満足していない層に比べ、「有明海」「宇宙科学館」「虹の松原・鏡山」「唐津城」の回答率が高い。

表3(3) 階層別にみた「佐賀県の地名や観光地」で自慢できるもの

	回収数	吉野ヶ里歴史公園	唐津城	祐徳稲荷神社	名護屋城跡	虹の松原・鏡山	有明海	玄界灘	有田・伊万里の窯元	嬉野・武雄温泉	宇宙科学館	その他
全体	(62891)	64.5	21.3	22.0	11.8	29.7	42.1	14.4	16.6	33.1	23.7	3.4
< 居住地域別 >												
佐賀市・多久市・佐賀郡	(23103)	68.5	15.9	18.4	9.3	25.4	45.0	12.7	13.2	31.4	23.4	3.6
唐津市・伊万里市・東松浦郡	(14986)	51.1	43.4	15.9	19.7	50.0	33.4	18.3	24.7	24.6	22.1	3.9
鳥栖市・三養基郡・神埼郡	(10916)	78.8	13.6	9.2	9.6	21.9	43.4	15.0	12.8	28.0	23.0	3.3
武雄市・鹿島市・杵島郡	(12279)	62.9	13.1	49.6	10.1	22.7	48.2	12.7	17.2	53.5	29.0	2.5
その他地域	(1015)	63.2	8.4	9.8	3.8	7.2	34.0	15.0	17.1	23.4	7.7	5.9
< 佐賀県への定住意向別 >												
これからもずっと住みたい	(9017)	66.2	29.5	23.5	14.6	36.8	51.0	19.7	17.6	37.1	36.2	4.0
将来的には戻って住みたい	(15895)	69.4	24.8	26.2	15.6	36.4	47.8	17.9	21.0	39.6	26.2	3.4
住みたくない	(13311)	59.1	16.0	19.6	9.3	23.4	34.6	11.5	15.0	29.2	17.6	4.8
< 佐賀県での生活総合満足度別 >												
満足している計	(26715)	69.7	26.8	24.2	14.8	35.8	50.2	18.3	18.8	38.3	31.8	3.2
満足している	(9412)	69.3	33.8	25.7	18.2	40.4	56.9	24.1	20.7	42.8	44.2	4.7
まあ満足している	(17303)	69.9	22.9	23.3	12.9	33.3	46.5	15.2	17.8	35.8	25.0	2.4
どちらともいえない	(14758)	64.4	17.8	20.3	9.7	26.0	38.4	11.5	14.6	29.6	18.7	2.6
満足していない計	(14425)	57.4	15.9	20.3	8.6	23.1	32.9	10.6	14.6	27.8	15.5	4.5
あまり満足していない	(8413)	62.0	17.0	22.5	9.6	25.6	36.1	11.2	15.7	30.8	16.7	2.5
満足していない	(6012)	50.8	14.3	17.3	7.2	19.5	28.6	9.7	13.0	23.6	13.9	7.3

 : 全体傾向より5ポイント以上高い項目

(4) 「佐賀県の出身者や偉人」で自慢できる人

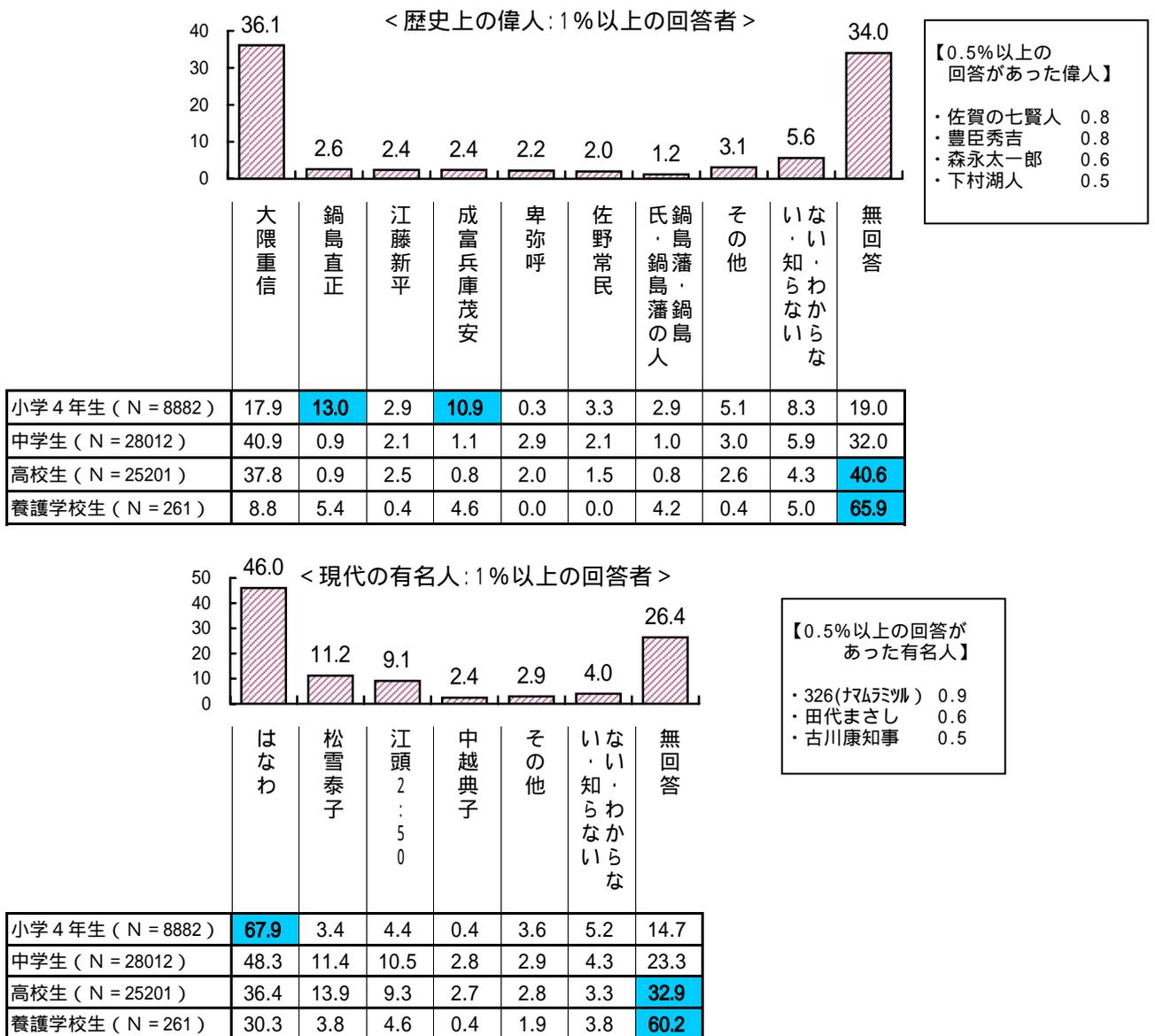
佐賀県の出身者や偉人で自慢できる人としては、歴史上の偉人では「大隈重信」(36%)
現代の有名人では「はなわ」(46%)に集約される。

以下、現代の有名人では「松雪泰子」(11%)、「江頭2:50」(9%)が1割前後で
続く程度である。

* ターゲット別にみた傾向

- ・どのターゲットにおいても、歴史上の偉人では「大隈重信」が、現代の有名人では「はなわ」がトップ。
小学4年生では「大隈重信」とほぼ同程度で「鍋島直正」や「成富兵庫茂安」が自慢できるとされ、現代の有名人においては、「はなわ」を支持する率が7割近くと圧倒的に高い。

図3(4) 「佐賀県の出身者や偉人」で自慢できる人 (N = 62891)



全体傾向より5ポイント以上高い項目
注) 数値は回収数を100とした%

4. 「佐賀県」に対する満足度

(1) 「佐賀県」での生活に対する満足度

現在の佐賀県での生活に対して、「満足している」（まあ満足含む）児童・生徒は43%である。

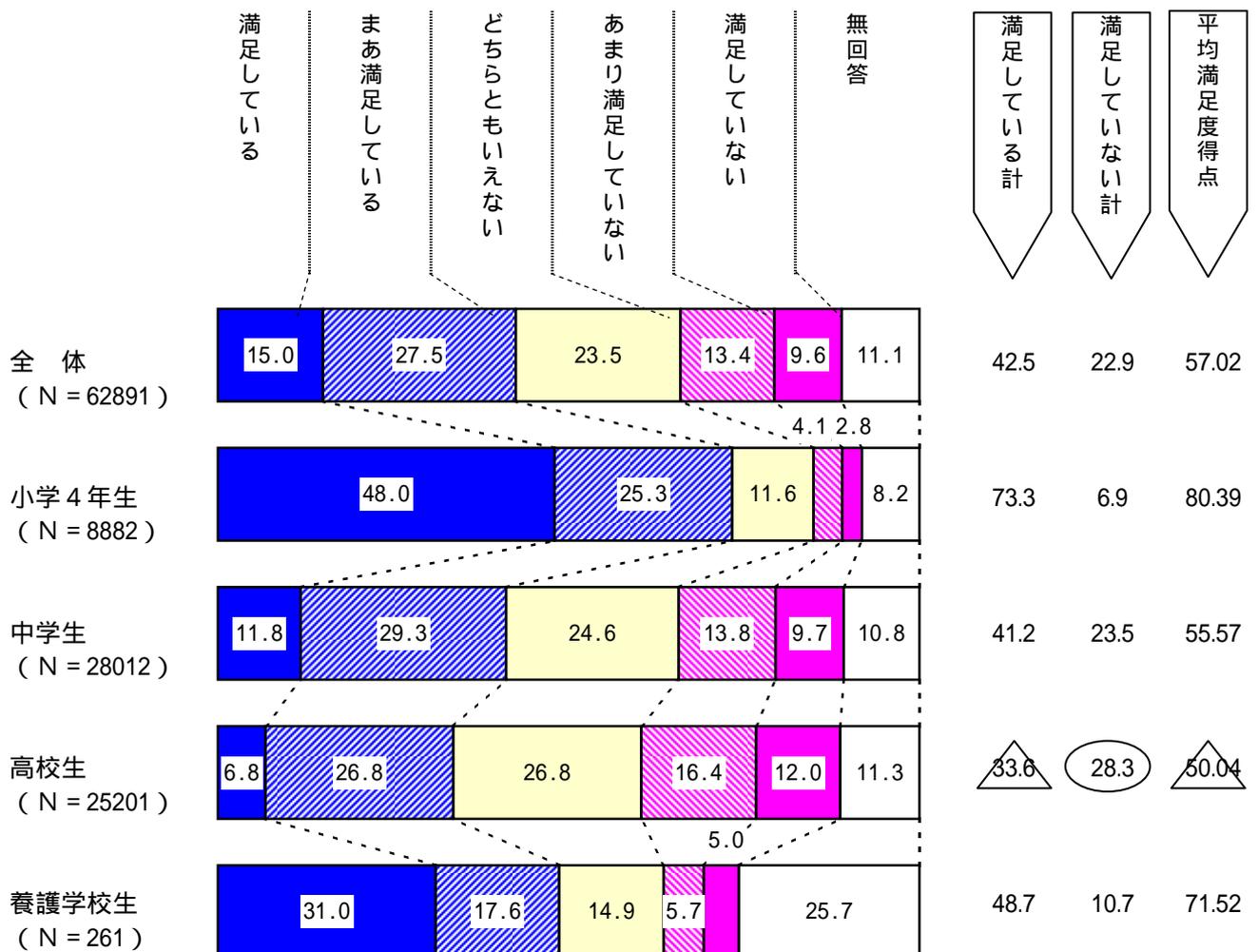
「（非常に）満足している」人は15%で、「まあ満足」（28%）のレベルの人が多い。

残りの57%のうち、「どちらともいえない」人が24%、「満足していない」人が23%で評価が分かれる。

*ターゲット別にみた傾向

- ・「満足している」率が高いのは、小学4年生で7割を超えている。
- ・中学生と養護学校生では、「満足率」は4割台であるが、「満足していない」に着目すると、約1/4にあたる中学生が不満を抱いている。
- ・一方、高校生では最も「満足率」が低く、評価そのものが分かれている。（満足34%、どちらともいえない27%、不満28%）

図4(1) 「佐賀県」での生活に対する満足度



注) 数値は回収数を100とした%

平均満足度得点は「満足している」に100、「まあ満足している」に75、「どちらともいえない」に50、「あまり満足していない」に25、「満足していない」「無回答」に各0のウェイトを与えて算出

居住地域別にみた「佐賀県」での生活に対する満足度

- ・居住地域による満足度の大きな差はみられない。
佐賀市・多久市・佐賀郡で「満足していない(計)」が若干高い程度である。
また、その他地域の児童・生徒で満足率(満足している計)が低い。

表4(1) 居住地域別にみた「佐賀県」での生活に対する満足度

	回 収 数	満 足 し て い る 計	満 足 し て い る	ま あ 満 足 し て い る	ど ち ら と も い え な い	満 足 し て い な い 計	あ ま り 満 足 し て い な い	満 足 し て い な い	無 回 答	平 均 満 足 度 得 点
全 体	(62891)	42.5	15.0	27.5	23.5	22.9	13.4	9.6	11.1	57.02
< 居住地域別 >										
佐賀市・多久市・佐賀郡	(23103)	42.4	14.8	27.6	23.2	24.2	13.9	10.3	10.2	56.30
唐津市・伊万里市・東松浦郡	(14986)	44.1	15.4	28.7	22.8	22.3	13.6	8.7	10.9	57.99
鳥栖市・三養基郡・神埼郡	(10916)	42.7	14.6	28.1	25.1	22.2	12.5	9.7	9.9	57.06
武雄市・鹿島市・杵島郡	(12279)	43.5	16.2	27.2	23.3	22.2	13.5	8.6	11.0	58.10
その他地域	(1015)	22.9	6.3	16.6	32.5	30.0	10.6	19.4	14.6	44.06

: 全体傾向より5ポイント以上高い項目

(2) 「佐賀県」での定住意向

今住んでいる地域に「定住したい」と意向を示している児童・生徒は40%である。そのうち、「これからもずっと住みたい」と考えている人は14%である。残りの25%の人は「進学や就職で離れるかもしれないが、将来的には戻って住みたい」と考え、「住みたくない」(21%)を合わせると、半数近くの人(47%)が、住み慣れた地域を離れる意向を示していることになる。

住み慣れた地域を離れる意向のある人に対し、想定される居住場所と定住するための要件について聞いてみた。

< 想定される居住場所 >

- ・「福岡県」が46%と最も多い。以下、「東京及びその周辺」(29%)、「大阪及びその周辺」(23%)といった都会への移住意向が高い。また、「外国」を想定する人も2割近くみられた。

< 定住するための要件 >

- ・期待点としても高かった「買物やレジャーを楽しむ場所が増えたら」(55%)をトップに、「遊ぶところやスポーツするところの増加」(45%)、「自分にあった仕事や職業につける」(44%)、「交通機関の便利さ」(37%)といった点が要件の上位を占めている。

図4(2) 「佐賀県」での定住意向

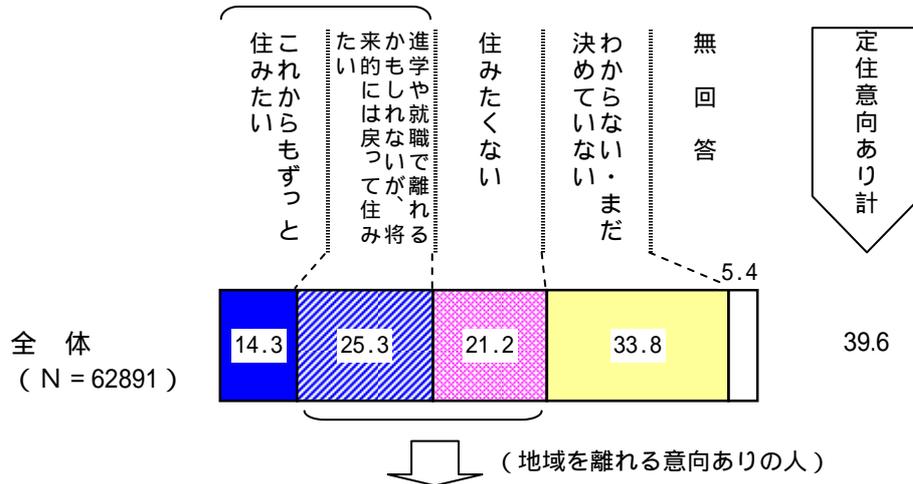


図4(2)-2 想定居住場所 (N=29206)

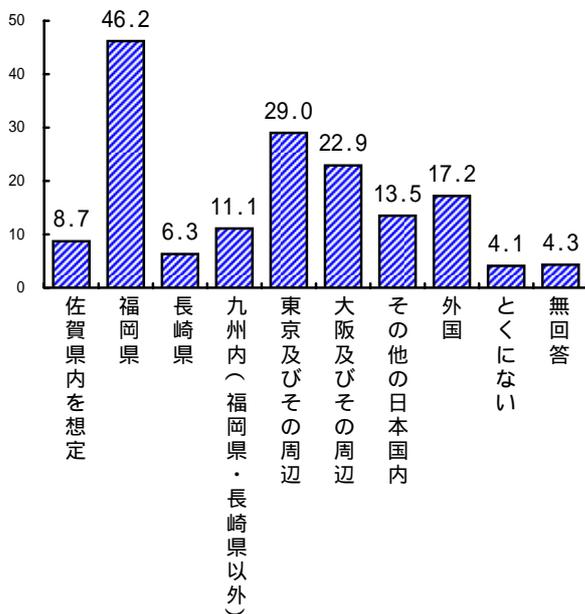
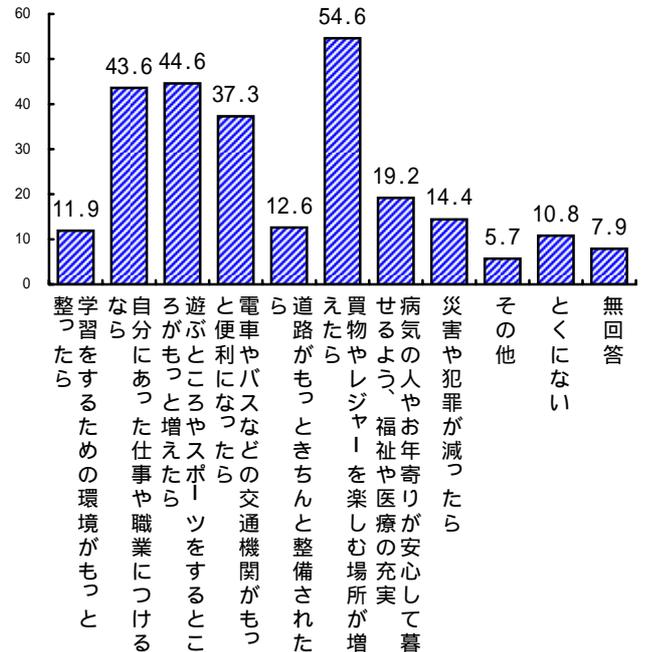


図4(2)-3 定住するための要件 (N=29206)



注) 数値は定住意向のない人を100とした%

ターゲット別にみた「佐賀県」での定住意向

最も定住意向が高いのは、小学4年生でそれでも6割。中学や高校生では3割台で「ずっと住みたい」との意向者は1割程度。

想定される居住地域としては、各層とも全体傾向と変わらず、最も進学や就職で離れる年代に近い高校生では「福岡県」への移住意向が高くみられる。

定住するための要件としては、小学4年生では「福祉や医療の充実」「災害や犯罪の減少」、中学生では「自分にあった仕事や就職」、高校生では「交通機関の便利さ」を重要視する傾向が他層に比べ高い。

表4(2) < 「佐賀県」での定住意向 >

	回収数	定住意向あり計	定住意向あり		住みたくない	わからない・まだ決めていない	無回答
			これからもずっと住みたい	が、進学や就職では離れるかもしれない			
全体	(62891)	39.6	14.3	25.3	21.2	33.8	5.4
小学4年生	(8882)	60.4	33.6	26.8	10.3	25.0	4.2
中学生	(28012)	37.5	11.6	25.9	23.1	35.2	4.2
高校生	(25201)	35.0	10.4	24.6	23.3	36.0	5.8
養護学校生	(261)	43.7	33.7	10.0	13.4	16.5	26.4

表4(2)-2 < 想定居住場所 >

	定住意向のない人	九州県内を想定	佐賀県内を想定	佐賀県以外を想定	福岡県	長崎県	福岡県・長崎	東京及びその周辺	大阪及びその周辺	その他の日本国内	外国	とくにない	無回答
全体	(29206)	59.6	8.7	55.3	46.2	6.3	11.1	29.0	22.9	13.5	17.2	4.1	4.3
小学4年生	(3295)	45.3	15.4	36.7	24.3	10.2	14.0	28.6	15.9	10.3	12.1	1.5	29.2
中学生	(13716)	60.2	8.9	55.7	47.0	5.9	11.0	33.6	24.9	15.0	19.2	4.1	1.0
高校生	(12048)	63.1	6.6	60.1	51.5	5.8	10.4	24.0	22.6	12.6	16.3	4.8	1.0
養護学校生	(61)	27.9	14.8	19.7	18.0	0.0	3.3	23.0	9.8	6.6	1.6	1.6	57.4

表4(2)-3 < 定住するための要件 >

	定住意向のない人	境学習をもつと整った環境	職自分につけた仕事や	もつと増えたら	遊ぶところやスポ	交通機関が便利	道路整備されたら	買い物や観光地が増えたら	福祉や医療の充実	病気の人や高齢者が	災害や犯罪が減った	その他	とくにない	無回答
全体	(29206)	11.9	43.6	44.6	37.3	12.6	54.6	19.2	14.4	5.7	10.8	7.9		
小学4年生	(3295)	11.8	25.0	30.8	17.1	13.6	29.7	26.3	31.0	3.6	4.5	40.7		
中学生	(13716)	14.1	49.1	48.4	38.5	13.5	58.7	20.5	15.8	6.5	10.2	3.4		
高校生	(12048)	9.6	42.4	44.1	41.5	11.4	57.0	15.7	8.3	5.5	13.3	3.8		
養護学校生	(61)	3.3	18.0	16.4	16.4	6.6	11.5	9.8	6.6	0.0	1.6	72.1		

 : 全体より5ポイント以上高い項目

居住地域別にみた「佐賀県」での定住意向

- ・最も定住意向が高いのは、唐津市・伊万里市・東松浦郡の児童・生徒で、「進学や就職で離れるかもしれないが、将来的には戻って住みたい」との意向が高い。
- ・想定される居住地域としては、進学や就職での離郷意向の高い唐津市・伊万里市・東松浦郡の児童・生徒では、「福岡県」、佐賀市・多久市・佐賀郡の児童・生徒では他地域に比べ、「東京及びその周辺」への移住意向がやや高くなっている。
- ・定住するための要件としては、「買物やレジャー」「遊ぶところやスポーツするところ」は各地域共通して高く、進学や就職での離郷意向の高い唐津市・伊万里市・東松浦郡では「自分にあった仕事や就職」を重要視する傾向が他地域に比べ高い。

表4(2)-4<「佐賀県」での定住意向>

	回数	定住意向あり計	定住意向あり		住みたくない	わからない・まだ決めていない	無回答
			これからもずっと住みたい	が、進学や就職で将来的には戻るかとも住みたい			
全 体	(62891)	39.6	14.3	25.3	21.2	33.8	5.4
佐賀市・多久市・佐賀郡	(23103)	39.6	14.6	25.0	22.1	33.8	4.5
唐津市・伊万里市・東松浦郡	(14986)	43.6	15.2	28.4	19.5	32.0	4.9
鳥栖市・三養基郡・神埼郡	(10916)	35.7	13.8	21.9	22.1	37.2	5.0
武雄市・鹿島市・杵島郡	(12279)	41.4	14.3	27.2	20.0	33.8	4.7

表4(2)-5<想定居住場所>

	定住意向のない人	九州県内を想定	佐賀県内を想定	佐賀県以外を想定	福岡県	長崎県	福岡県・長崎県以外	東京及びその周辺	大阪及びその周辺	その他の日本国内	外国	とくにない
全 体	(29206)	59.6	8.7	55.3	46.2	6.3	11.1	29.0	22.9	13.5	17.2	4.1
佐賀市・多久市・佐賀郡	(10879)	58.4	8.3	54.2	44.8	5.7	11.4	30.9	23.6	13.6	18.4	3.8
唐津市・伊万里市・東松浦郡	(7187)	63.4	9.2	58.9	51.0	7.1	10.0	26.8	22.2	13.2	15.2	4.0
鳥栖市・三養基郡・神埼郡	(4803)	55.3	7.0	51.6	42.7	5.0	11.0	28.9	21.9	14.3	19.7	4.9
武雄市・鹿島市・杵島郡	(5797)	61.7	10.8	56.7	46.5	7.7	12.2	28.4	23.8	13.1	14.8	4.1

表4(2)-6<定住するための要件>

	人定住意向のない	環境がよくなるため	学習がしやすい	職業につける仕事	自分自身で働く	交通の便がよくなる	バスや電車の利用がしやすい	道路や整備されたまち	レジャーや買物場が増える	安福や医療の充実	病気の予防や治療	災害や犯罪が減る	その他	とくにない	無回答
全 体	(29206)	11.9	43.6	44.6	37.3	12.6	54.6	19.2	14.4	5.7	10.8	7.9			
佐賀市・多久市・佐賀郡	(10879)	12.4	43.3	45.6	36.2	13.8	54.7	18.3	14.3	6.5	10.7	7.6			
唐津市・伊万里市・東松浦郡	(7187)	12.6	47.1	44.6	38.4	12.2	55.8	21.8	13.6	4.7	10.2	7.9			
鳥栖市・三養基郡・神埼郡	(4803)	11.5	38.2	41.6	32.3	11.5	50.5	16.9	15.0	6.4	12.5	9.1			
武雄市・鹿島市・杵島郡	(5797)	10.9	45.8	46.2	42.5	11.9	57.5	20.3	15.1	4.6	9.2	7.6			

42.5 : 全体より5ポイント以上高い項目

総合満足度別にみた「佐賀県」での定住意向

- ・現在の生活に満足している児童・生徒では、7割が定住意向を示しているのに対し、まあ満足レベルになると、定住意向は半数弱に低下する。
逆に、満足していない児童・生徒では6割近くが「住みたくない」と否定的である。
- ・想定される居住地域としては、満足している児童・生徒では「佐賀県内」、あまり満足していない層では「福岡県」、満足していない層では「東京及びその周辺」や「外国」への移住意向が他層に比べ高い。
- ・進学や就職での離郷意向の高いまあ満足レベルの層では「自分にあった仕事や職業」、あまりを含めた満足していない層では「買物やレジャー」「遊ぶところやスポーツするところ」「交通機関」を重要視する率が高くなっている。

表4(2)-7<「佐賀県」での定住意向>

	回収数	定住意向あり計	住みたくない		わからない・まだ決めていない	無回答	
			これからもずっと住みたい	が、進学や就職では離れるかもしれない			
全体	(62891)	39.6	14.3	25.3	21.2	33.8	5.4
満足している	(9412)	70.2	44.7	25.5	3.6	22.6	3.6
まあ満足している	(17303)	48.7	17.6	31.1	8.4	39.1	3.8
どちらともいえない	(14758)	26.1	7.0	19.1	16.9	52.6	4.4
あまり満足していない	(8413)	22.9	4.9	17.9	35.0	37.8	4.4
満足していない	(6012)	13.0	4.3	8.7	59.3	22.3	5.3

表4(2)-8<想定居住場所>

	定住意向のない人	九州県内を想定	佐賀県内を想定	佐賀県以外を想定	福岡県	長崎県	福岡県・長崎県以外	東京及びその周辺	大阪及びその周辺	その他の日本国内	外国	とくにない
全体	(29206)	59.6	8.7	55.3	46.2	6.3	11.1	29.0	22.9	13.5	17.2	4.1
満足している	(2741)	60.7	20.1	49.8	35.6	9.4	17.7	26.6	17.7	14.5	16.1	4.4
まあ満足している	(6831)	63.7	11.2	58.2	46.9	7.0	13.7	25.0	20.7	13.1	16.2	3.9
どちらともいえない	(5318)	58.3	7.0	55.2	46.4	5.7	10.1	26.6	21.7	13.6	16.2	5.5
あまり満足していない	(4456)	61.9	4.9	59.9	53.2	5.6	8.6	33.6	26.6	12.5	17.7	2.9
満足していない	(4092)	52.5	2.7	51.1	46.3	4.9	6.1	38.2	27.0	13.2	22.3	3.6

表4(2)-9<定住するための要件>

	定住意向のない人	境学が習をもつと整つた環境	職自業分につけた仕事や	もつと増えたりやす	遊ぶところやスポーツ	に通電機やバスなどの便利	と道路整備されたとき	しび場や観光地を増えたら	買物やレジャー(を)楽遊	福祉や医療の充実	病気の人がお年寄りが	ら災害や犯罪が減った	その他	とくにない	無回答
全体	(29206)	11.9	43.6	44.6	37.3	12.6	54.6	19.2	14.4	5.7	10.8	7.9			
満足している	(2741)	13.7	38.5	36.2	22.6	11.5	34.3	26.5	24.4	4.3	13.6	10.9			
まあ満足している	(6831)	12.9	49.0	41.8	32.8	10.2	52.0	21.6	16.2	4.1	8.2	6.7			
どちらともいえない	(5318)	10.5	43.4	42.1	37.0	10.1	54.6	18.0	12.2	5.4	12.4	7.3			
あまり満足していない	(4456)	12.3	46.5	53.9	48.1	14.6	67.7	17.9	12.6	6.3	6.5	6.0			
満足していない	(4092)	12.4	35.3	49.7	43.5	18.1	60.5	14.6	11.3	9.6	16.2	7.2			

 : 全体より5ポイント以上高い項目

***添付資料・ 調 査 票**

佐賀県 児童生徒満足度調査 調査票内容

*実際の調査票の体裁とは異なります。

1 あなたは男子ですか。女子ですか。(マークはひとつだけ)	1 男子
	2 女子

2 あなたが暮らしている地域を次の中から選んでください。 (マークはひとつだけ)	1 佐賀市・多久市・佐賀郡・小城郡
	2 唐津市・伊万里市・東松浦郡・西松浦郡
	3 鳥栖市・三養基郡・神埼郡
	4 武雄市・鹿島市・杵島郡・藤津郡
	5 その他

3 あなたの学年を次の中から選んでください。 (マークはひとつだけ) *中学生・高校生用のみ記載	1 中学1年生
	2 中学2年生
	3 中学3年生
	4 高校1年生
	5 高校2年生
	6 高校3年生

問1 あなたが今暮らしている「佐賀県」について、どのように感じていますか。 次の中から「佐賀県」にあてはまると思うものを、すべて選んでください。 (マークはいくつでも)	1 子どもから大人まで学習をするための環境(かんきょう)が整っている
	2 教育熱心(きょういくなっしん)な先生が多く、いい学校が多い
	3 自分にあった仕事や職業(しょくぎょう)がある
	4 遊ぶところやスポーツをするところが近くにある
	5 電車やバスなどの交通機関(こうつうきかん)が便利である
	6 道路がきちんと整備されている
	7 山や海など自然を大事にしている
	8 農業・林業・漁業がさかんである
	9 工業がさかんである
	10 商業や飲食業やレジャー産業がさかんである
	11 買物やレジャー(遊び場・観光地)を楽しむ場所がたくさんある
	12 病気の人やお年寄りが安心して暮らせるよう、福祉(ふくし)や医療(いりょう)が充実(じゅうじつ)している
	13 災害(さいがい)や犯罪(はんざい)が少なく安全である
	14 すぐれた文化や伝統を大事にしている
	15 地域の人とのふれあいの場がたくさんある
	16 外国の人たちが多く訪(おとず)れるなど国際交流が進んでいる
	17 いろいろな情報を早く簡単に手に入れるための情報化が進んでいる
	18 とくにない

<p>問2 あなたは「佐賀県」について、今どのようなイメージを持っていますか。 次の中からあなたの気持ちにあてはまるものをすべて選んでください。 (マークはいくつでも)</p>	1 明るい
	2 きれい
	3 元気がある
	4 便利
	5 安全
	6 新しい・進歩的(しんぼてき)
	7 伝統がある
	8 ゆとりがある・おだやかである
	9 暗い
	10 きたない
	11 元気がない
	12 不便
	13 安全ではない
	14 古めかしい
	15 ゆとりがない・せわしない
	16 とくにない

<p>問3 では、あなたは「佐賀県」について、今後どのようにしてほしいと思いますか。 次の中から「もっとこうなったらいいな」と思うものをすべて選んでください。 (マークはいくつでも)</p>	1 子どもから大人まで学習をするための環境(かんきょう)を整えてほしい
	2 スポーツ・芸術(げいじゅつ)などがさかんな個性的な学校を多くつくってほしい
	3 入学が難しい学校への進学など、生徒の進路希望がかなえられる学校を多くつくってほしい
	4 自分にあった仕事や職業(しょくぎょう)につけるようにしてほしい
	5 遊ぶところやスポーツをするところを近くにつくってほしい
	6 電車やバスなどの交通機関(こうつうきかん)を便利にしてほしい
	7 道路をきちんと整備してほしい
	8 山や海など自然を大事にほしい
	9 農業・林業・漁業をさかんにしてほしい
	10 工業をさかんにしてほしい
	11 商業や飲食業やレジャー産業をさかんにしてほしい
	12 買物やレジャー(遊び場・観光地)を楽しむ場所を増やしてほしい
	13 病気の人やお年寄りが安心して暮せるよう、福祉(ふくし)や医療(いりょう)を充実(じゅうじつ)してほしい
	14 災害(さいがい)や犯罪(はんざい)を減らしてほしい
	15 すぐれた文化や伝統を大事にほしい
	16 地域の人とのふれあいの場をもっとつくってほしい
	17 外国の人たちが多く訪(おとず)れるなど国際交流をさかんにしてほしい
	18 いろいろな情報を早く簡単に手に入れるための情報化を進めてほしい
	19 とくにない

<p>問4 あなたは「佐賀県」について、これからどのようなイメージの県になってほしいと思いますか。 次の中から「もっとこうなったらいいな」と思うものをすべて選んでください。 (マークはいくつでも)</p>	1 明るい
	2 きれい
	3 元気がある
	4 便利
	5 安全
	6 新しい・進歩的(しんぼてき)
	7 伝統がある
	8 ゆとりがある・おだやかである
	9 とくにない

<p>問5 次の「佐賀県の特産物」の中から、あなたがよく知っていて、他の県の人に自慢ができると思うものをすべて選んでください。 (マークはいくつでも)</p>	1 たまねぎ
	2 イチゴ
	3 のり
	4 梨(なし)
	5 佐賀牛
	6 みかん
	7 お茶
	8 焼物
	9 むつごろう
	10 イカ
	11 羊羹(ようかん)
	12 カニ
	13 その他(具体的に)

<p>問6 では、次の「佐賀県のお祭りやイベント」の中から、あなたがよく知っていて、他の県の人に自慢ができると思うものをすべて選んでください。 (マークはいくつでも)</p>	1 有田陶器市(ありたとうきいち)
	2 佐賀インターナショナルバルーンフェスタ
	3 唐津(からつ)くんち
	4 栄(さかえ)の国まつり
	5 伊万里(いまり)トンテントン
	6 浜崎祇園祭(はまさきぎおんまつり)
	7 佐賀城下(さがじょうか)ひなまつり
	8 相知(おうち)あじさいまつり
	9 白石焼陶器(しらいしやきとうき)まつり
	10 観梅(かんばい)まつり
	11 鹿島(かしま)ガタリンピック
	12 お火たき
	13 その他(具体的に)

<p>問7 では、次の「佐賀県の地名や観光地」の中から、あなたがよく知っていて、他の県の人に自慢ができると思うものをすべて選んでください。 (マークはいくつでも)</p>	1 吉野ヶ里歴史公園(よしのがりれきしこうえん)
	2 唐津城(からつじょう)
	3 祐徳稲荷神社(ゆうとくいなりじんじゃ)
	4 名護屋城跡(なごやじょうあと)
	5 虹の松原・鏡山(にじのまつばら・かがみやま)
	6 有明海(ありあけかい)
	7 玄界灘(げんかいなだ)
	8 有田・伊万里(ありた・いまり)の窯元(かまもと)
	9 嬉野・武雄温泉(うれしの・たけおおんせん)
	10 宇宙科学館(うちゅうかがくかん)
	11 その他(具体的に)

<p>問8 あなたが他の県の人に郷土の誇りとして自慢ができると思う歴史上(昔)の偉人と現代の有名人をそれぞれ1名ずつ書いてください。</p>	<p>1 郷土が誇る歴史上の偉人</p> <p>()</p>
	<p>2 郷土が誇る現代の有名人</p> <p>()</p>

問9 あなたは今住んでいる地域(市町村)にずっと住みたいと思いますか。 (マークはひとつだけ)	1 これからもずっと住みたい 問12へ
	2 進学や就職などで離れるかもしれないが、将来的には今住んでいる地域(市町村)に戻って住みたい 問10・11へ
	3 住みたくない 問10・11へ
	4 わからない・まだ決めていない 問12へ

< 問9で「2」「3」にマークがついた人だけ教えてください >

問10 では、あなたが今住んでいる地域を離れるとしたら、どこに住みたいですか。 (マークはいくつでも)	1 佐賀県内(今住んでいる市町村以外)
	2 福岡県
	3 長崎県
	4 九州内(福岡県・長崎県以外)
	5 東京及びその周辺
	6 大阪及びその周辺
	7 その他の日本国内
	8 外国
	9 とくにない

< 問9で「2」「3」にマークがついた人だけ教えてください >

問11 では、あなたが今住んでいる地域がどう変われば、ずっと住みたいと思いますか。 (マークはいくつでも)	1 学習をするための環境(かんきょう)がもっと整ったら
	2 自分にあった仕事や職業(しょくぎょう)につけるなら
	3 遊ぶところやスポーツをするところが増えたら
	4 電車やバスなどの交通機関(こうつうきかん)がもっと便利になったら
	5 道路がもっときちんと整備されたら
	6 買物やレジャー(遊び場・観光地)を楽しむ場所が増えたら
	7 病気の人やお年寄りが安心して暮せるよう、福祉(ふくし)や医療(いりょう)がもっと充実(じゅうじつ)したら
	8 災害(さいがい)や犯罪(はんざい)が減ったら
	9 その他
	10 とくにない

< 全員、教えてください >

問12 あなたは、今の「佐賀県」での生活に満足していますか。 (マークはひとつだけ)	1 満足している
	2 まあ満足している
	3 どちらともいえない
	4 あまり満足していない
	5 満足していない